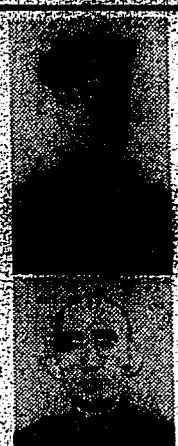
臺灣日日新報
夕刊
九月十五日

嶋田高橋兩提督歸還
宮中に參内軍狀奏上
午餐の御陪食の光榮



【東京發同盟】支那方面艦隊司令長官として輝たる帝國海軍南支の海の護りに任ずること一年有五ケ月、この度横須賀鎮守府司令長官に親補された嶋田繁太郎海軍大將は十五日午前九時十分東京驛着列車で、同じく海上支那艦隊にあつた高橋伊望海軍中將と共に帝都に晴れの凱旋をした、この日驛頭には畏き邊りより御差遣の侍從武官を始め 伏見宮及各宮家御使、及川海相、永野軍令部總長等將星多數が出迎へた、これより先同八時四十三分横濱驛頭では豊田前横須賀鎮守府司令長官が車中に出迎へ、新舊長官の挨拶が交された、斯くて嶋田大將は副官石渡少佐を帶同、晴れの凱旋を心から歡び迎へる沿道の小旗に應へつつ宮内省差廻しの馬車にて宮中に參内した、この日嶋田大將御差遣の思召しに依り東部第四部隊白石勇中尉指揮の一箇小隊の儀仗兵を差遣はされた、斯くて晴日の軍裝も凛々しく[illegible]として大臣に參進 天皇陛下には[illegible]にて表御座所に出御、及川海相、永野軍令部總長侍立の下に嶋田提督に拜謁仰せつけられた、提督は在任一ケ年五ケ月の赫々たる軍狀を奏上 陛下にはこれに對し優渥なる御言葉を賜はつた、次で高橋中將に拜謁仰せつけられ優渥なる御言葉を賜ひ、更に第一線に輝く武勲を樹てて先に凱旋した[illegible]少將副島大助、同大野一郎、同松永大郎、同中村良久、同[illegible]三郎、同松永[illegible]並に今村、竹中、諸方各部軍大佐等に拜謁仰せつけられた、嶋田、高橋兩提督は更に一同と共に御内儀に參進 皇后陛下に拜謁仰せつけられた、斯くて 天皇陛下には正午豐明殿に出御 久邇宮殿下にも御臨席の上、嶋田、高橋兩提督を始め先に凱旋した片桐英吉中將、澤本大官、[illegible]氏子郎、清水光美各中將、副島大助、伊藤整一、大野一郎、松永大、中村、[illegible]、大西瀧治郎、松永(貞)各少將等陪食者並に及川海相、永野軍令部總長、加藤、吉田[illegible]、[illegible]百武侍從長、蓮沼武官長その他閣僚等も召され午餐の御陪食を仰せつけられた、終つて再び千種間で一同に茶菓を賜ひつつ將兵等の武勲談を御聽取、御歡談の御様子御あらせられ、提督等一同は光榮に恐懼して宮中を退下した、畏き邊りではこの日嶋田大將に對しては御紋附花瓶一對並に金一封、高橋中將、副島、大野、松永(大)、[illegible]、松永(貞)、各少將、今村、竹中、諸方各大佐に對しては御紋附花瓶一箇並に金一封宛を下賜せられ厚く勞を犒はせられた（寫眞上は嶋田大將、下は高橋中將）

レニングラードの外廓に獨軍突入す
赤軍の防禦陣地を突破

【ベルリン十四日發同盟】獨軍司令部十四日正午發表——一、獨軍は赤軍の猛烈なる抵抗を退けレニングラードの外廓陣地に突入した

一、獨空軍は十三日ファロー東南部で敵貨物船一隻を爆撃これを大破せしめた

一、獨空軍はグレートヤーマス東方海上で英護送船團を發見これに爆撃を加へるとともに英驅逐艦一隻に爆彈を命中せしめた

【ベルリン十四日發同盟】獨軍司令部十四日深夜の發表に依れば有力な獨軍部隊はレニングラードの「防禦陣地」突破に成功しソ聯軍が必死の抵抗を續けつつあるにも拘はらず包圍の鐵環を頻々縮小中であると、但しこの「防禦陣地」の意味に就いては具體的説明がないが消息筋ではこれはレニングラード外廓輪形要塞線を指すものと解してゐる

高指揮官ルントシュテット將軍は赤軍をチエルンゴフ後方に撃退、デスナ河渡河に成功キエフを危殆ならしめる地位に迫したと言はれキエフ住民は今や同市防衛戰に參加を要求されてゐる一方ブダペストからの情報によれば獨軍は既にキエフ、モスクワ鐵道に到達し兩市間の交通を切斷したと言はれる

◇…フインランド地區では同地方の赤軍が有力なる増援部隊をレニングラード戰線に送つたため對獨抵抗は弱められてゐるがマンネルハイム元帥麾下のフインランド軍は惡天候のため前進は遲々たるものである、一方獨軍は新鋭部隊をフインランドに派遣したがこれはレニングラード防衛戰の側面を衝き急速にバルト戰線を整理せんとの意に依るものである、ムルマンスクに對する新攻撃も恐らく右と同じ目的を以てなされたものであらう

面を脅かさんとしたが獨軍はドウヂナ河西岸の斷線を弱化し新増援部隊の到着を俟つてゐるものの如くである

◇…スモレンスク地區の情報はストックホルムに餘り入らぬが一般の印象では同地區のソ聯軍は次第に疲弊困憊してゐるものの如くである

◇…キエフ地區ではゴメル、キエフ中間において獨南部方面軍殲[illegible]

ソ聯軍焦土戰術
重要建築物を爆破灰燼

【ベルリン十四日發同盟】獨軍撤收筋はレニングラード包圍戰に於いて捕虜となつたソ聯兵の談として陳腐なソ聯の「焦土戰術」を左の如く傳へてゐる

ソ聯軍は目下レニングラード市内の重要建築物を片端から爆破してゐるがこの爆破作業はソ聯政治委員の指揮の下に行つて居り一般住宅も完全に灰燼に歸せしめられた特にレニングラード市の總べての停車場、郵便局諸官衙政廳等は全部爆破されつつある

獨空軍ソ聯各地爆撃

【ベルリン十四日發同盟】DNB通信は十五日獨空軍部隊の戰果を次の如く發表した

獨空軍は惡天候を冒して十三日レニングラード南方地域を猛爆した、リガ灣を扼するエーゼル島の防備施設を爆撃した、一方黑海方面に於ては獨空軍はクリミヤ半島の西岸沖を航行中の四千噸級貨物船を爆破してこれに火災を起させた、十四日東部戰線に於て獨空軍はソ聯歩兵部隊兵陣地並に機甲部隊を猛爆して大損害を與へた、クリミヤ半[illegible]

ブレスト港を英空軍爆撃

【ロンドン十四日發同盟】英空軍省十四日發表

英空軍爆撃機隊は十三日夜北佛のブレスト港を爆撃しドック地帶に大型爆彈を投下した、こ

偵東北地區の某軍需鐵道連絡區も猛火に包まれてゐる

のため獨巡洋艦シャルンホルスト號及びグナイゼナウ號が入渠中のドライドックの炎上するのが認められた

ド河要衝ク市をソ聯放棄

【モスクワ十五日發同盟】ソ聯當局は十四日キエフ東南二百八十粁ドニエプル河の要衝クレメンチュッグ市を放棄した旨確認した

獨新鋭部隊芬蘭へ
レ市の側面を衝かん

【ストックホルム十四日發同盟】百三十年前の今日即ち一八一二年九月十四日はナポレオンがモスクワに入城した日であるがストックホルム各紙は一齊に右を想起し殆ど強力なる近代戰爭武器を有するものと雖もナポレオン時代と同様今日なほソ聯防衛において「ソ聯軍が果しつつある距離的役割の重要性を多大に容れなければならぬ」と記述してゐる、而して同地に集つた東部戰線戰況を綜合すれば次の如くである

◇…レニングラード地區では獨軍はレニングラードに猛攻を加へてゐるが惡天候とソ聯防空陣は間もなく獨軍を不利な地位に陷らせるであらう、然もソ聯軍には英追擊機が到着した、赤軍は又復十三日ヴォルホフ河及びルガン河に沿つてレニングラードから東南に向つて必死の反撃を行つたがこの反撃は獨軍により撃退された

◇…ヴェリキエ、ルキ地區ではソ聯中部方面軍司令官チモシェンコ元帥は同様の反撃を行ひヴォロシレーブ將軍麾下獨軍部隊の側

上海特別陸戰隊司令官
牧田覺三郎少將補さる

【東京發同盟】上海特別陸戰隊司令官武田盛治少將は今回支那派遣に轉出することとなり後任には牧田覺三郎少將が決定十五日午後海軍省より左の如く公表された

海軍省公表（十五日午後一時）本日左の通り發令せらる

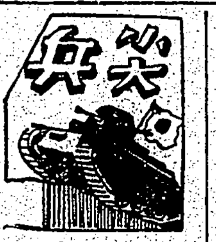
海軍少將　牧田覺三郎
補上海特別陸戰隊司令官

御前任者海軍少將武田盛治は某要職に補せられたり

牧田覺三郎少將略歴　牧田新上海特別陸戰隊司令官は靜岡縣出身本年五十三歳、明治四十四年少尉に任官、海軍大學校卒業後聯合艦隊參謀、駐米大使館附武官補佐官、海軍大學校教官を歴任昭和六年大佐に進級次いで五十鈴艦長、海軍通信學校教頭、鳥海艦長を經て同十二年少將に昇進と同時に海軍通信學校長になり今回[illegible]戰時某要職にあつた

新任支那方面艦隊司令長官古賀峯一中將

【支那方面艦隊報道部提供】



產業動章の提唱

赤松要

總動員法に基いて昨年十月に發令せられた經理統制令は時局の政に乘つた産業人を相當に驚愕せしめたものである、戰時統制のさいとなつた産業を糺へ、また時局の重大性に思ひいたれば「會社は國家目的達成のため國民經濟に課せられたる責任を分擔する」ことを以て經營の本義とすべきことは至極當然のことであり、國家非常時に乘じて不當の私益を貪ることは許しもその不心得を咎め[illegible]承知のことである、にも拘らず大方の産業人が經理令の前に若干したといふのが永く[illegible]利潤に生きてきた人間の心情を語るに近いものであらう

この經理令實施の一ケ年の經驗からその一部改正が行はれる機運で、或は若干の緩和をもつてそれを期待する産業人があるかも知れない、もちろん經理令に伴ふ煩雜な報告や手續は、例へばその報告書が官廳の書類に山積されたまま用をなさないやうな不必要なものもあるとすれば、それはできるだけ簡略化されねばならぬことは言ふまでもない

經理令の内容が如何に改正されるかはいま知るべくもないが、改正の範圍は言ふまでもなく會社の生産能率を高揚せしめることにある、經理令が時局産業の生産性を如何に阻害したか、それとも何等影響を與へなかつたかについては明確な判斷資料はない、ただ産業人の氣持の問題は確かにあつたであらう

能かな氣持ちで國家目的達成に邁進できれば能率も高まることは明かである、しかし配當にしても役員賞與にしても幾許にしてもいいよい多くなるだけ愈々明かになるでは困る、それでは戰時國民の心構へにふさはしくないのみならず、國民經濟に大きな矛盾をかもすおそれがある

[illegible]國民の意味するところは先づ國家の要求する生産力を最高度に拡充せよ、然らばそれに應じて報償すべしといふことに外ならぬ、從つて生産を高めた會社の配當、賞與などに特に[illegible]の考慮が拂はれることになるであらう

これについて一、二の點に注意を喚起したい、第一に會社の生産性、從つてその利益の増加はそのるから、從業員の協力に待つところが[illegible]、從業員の[illegible]が拂はれねばならぬ[illegible]、それは[illegible]よりもよほどの重要性をもつものである、これによる所得増加がインフレを促進するおそれありとすれば大部分は報國貯金のごとき形でもよいであらう

第二に[illegible]

第三に、經理令の煩雜さはその許可事項の多いことにあるが、會社の生産性の大小を決定する主體は一個獨立であり郵便管理である[illegible]、これこそ統制會の行ふべき任務であり先づ下にある企業の生産能率を確立すべきであらう、また各企業においても各經營、各職場の生産能率を高めねばならぬ、かくして國家は[illegible]名譽的[illegible]すべきであらう

英空軍ソ聯に到着

【ニューヨーク十四日發同盟】U・P ロンドン電は英空軍部隊がソ聯に到着した旨報じてゐるが同地消息通筋では今回到着の分は戰鬪部隊であらうと見てゐる、また同部隊は近東を經て輸送されたもので完全な獨立部隊であるがソ聯軍最高司令部の指揮下に入るだらうと言はれる

兵力は不明【ロンドン十四日發同盟】當局筋の言明によれば英空軍の一部隊が最近ソ聯内に到着戰鬪に參加することになつた、兵力は發表されないが正常な戰闘部隊に依る獨立部隊であると言はれる

英の援ソ物資
千五百萬磅

【ロンドン十四日發同盟】ハリマン米國防生產管理局長を首班とするモスクワ會議米使節團一行は今月末ロンドンに到着し英國側使節團と協議の上モスクワに向け出發する豫定であるが、總べて英國側使節團の顔觸は既に一、二日中に發表を見るものと見られてゐる、なほ既に英國がソ聯に對し供給した援ソ物資は千五百萬磅に達しその主なるものはゴム、錫、羊毛、シエラック等であると言はれる

武裝快速商船か
太平洋で活躍の奇襲艦

【パナマ十四日發同盟】U・Pパナマ支局が同地の信ずべき筋から十四日入手した情報によれば最近の一商船が現在パナマに通ずる太平洋航路上で活躍中で右は軍艦ではないが大砲等に武裝を施された快速巡洋艦のごときものと推測されてゐる、しかして消息筋の語るところによればニュージーランド並に濠洲に向ふ英、蘭船舶が豫定期日をはるかに過ぎてゐるに關印を出帆した英、蘭船舶が豫定期日をはるかに過ぎて[illegible]現在入港せずその運命が憂慮されて居り、また過去二週間以内にパナマ運河地帶に到着した太平洋航路船舶の乘組員の語るところによれば右船舶はパナマへ航行中奇襲艦に襲はれ數隻の船舶から救助信號を發した由である

芬、對ソ戰を續行
芬商相、斷乎決意を表明

【ヘルシンキ十四日發同盟】フインランドは對ソ戰が愈々冬季戰に入るに當り失地回復を機會にソ聯と單獨講和を締結するであらうとの風説が流布されてゐるがタナー・フインランド商工大臣は十四日これを否定、フインランドは冬季に入るも獨乎對ソ戰を續行する決意を有する旨次の如く語つた

フインランドは過去二十五年の間にその獨立及び自由維護の爲め三度も極めて苛烈な戰爭を戰はねばならなかつた、第一は獨立獲得の爲めの戰爭であり第二はボルシェヴィズムの攻撃に對する自由防衛の爲めの戰ひであり第三の今回の戰爭は前回の戰爭の際した不正を排除し將來に對する基礎を確立する爲めの戰爭である、ソ聯が今回の戰爭において各國の攻撃の對象となつたのはソ聯自身の態度が然らしめたものに外ならない、外國方面ではソ聯がその敗北を糊塗する爲めの根據ない宣傳に過ぎない、獨ソ戰はソ聯の敗北に終ることは必定であるからフインランドに關する限りフインランド國民も赤軍[illegible]甚大なる損害を受け[illegible]

近い將來の平和を希望

【ニューヨーク十四日發同盟】タナー・フインランド商工相は、芬蘭講和説を十四日否定したが右は嘗に過去において單獨講和交渉をしたことがない旨を明かにしたに留まるものであつて決して將來永久にドイツの同盟國として對ソ戰を續けると言ふ決意を述べたものではなく世界平和に貢獻する意志を有しない旨が強調されてゐる點は注目されるべきであり[illegible]は唯防衛戰を爲してゐるに過ぎず世界諸國間の戰爭には何等關與する所ないことを吾々は強調する

ソ勃國交の危機
勃國強硬、戰時法規を發動

【ローマ十四日發同盟】ステファニ通信ソフィア電に依ればブルガリア政府は十四日の閣議で政府非常事態に對處し國民總動員法第三十三條卽ち國家防衛に關する重要規定の即日發動を決定した、右規定は專ら戰時にのみ發動さるべきものとされて居たものであり、ブルガリア政府が突如斯かる戰爭的措置に出でた裏面は先般ソ聯政府がブルガリアに最後通牒を突きつけ強硬な態度を持して居るのに對して其の對ソ決意を表明したものと解されソ勃國交の危機として、ソフィアには非常な緊張が漲つて居る

獨芬經濟提携強化
芬經濟使節團伯林へ

【ヘルシンキ十四日發同盟】フインランド政府は十四日タナー商工相を首班とするフインランド經濟使節團が近くベルリン並びにイタリーを訪問する旨發表した、同使節團はフインランド經濟相其の他ドイツ經濟界の指導者と懇談し獨芬經濟提携強化の具體策を圖る筈になつてゐる

奉公運動活潑化へ
連繫を強化
督府定例局部長會議

督府定例局部長會議は十五日午前十一時より長官室に於て開催、先づ十月一日より公布の金融統制の具體的方策について須田企畫部長より又ガソリンの消費規正に伴ふガソリンカー、バスの運行狀況並に節約に伴ふ措置と之が實施に關し中央において臨時中の法令に關し須田企畫部長、梁井文教局長より夫々報告があり、次に郵政統制の[illegible]須田企畫部長より[illegible]について説明が行はれ次で奉公運動の具體化について[illegible]との地方組織狀況並に奉公運動の諸施策に關しては[illegible]今後一層奉公運動を活潑化するための必要について總務長官の示唆があり、之が爲め奉公會と督府との緊密なる連絡の協力を開くことに依つて將來奉公運動の活潑化に努力することとして正午近く終了した

ソ聯派遣米使節團の一行
空路倫敦到着

【ロンドン十四日發同盟】ハリマン米國防生產管理局長を首班とするソ聯派遣米使節團一行は十四日空路當地に到着した、同使節團の滯英期間は未定であるがハリマン團長の都合つき次第モスクワに向け出發する筈

ショーベルト獨大將戰死

【ベルリン十四日發同盟】獨軍當局は東部戰線で奮戰中だつたリッター・フオン・ショーベルト上級大將は去る二日名譽の戰死を遂げた旨十四日正式發表した

AP通信ヘルシンキ電はタナー聲明として左の如く傳へてゐる

フインランドは單に國家的安全に依つてドイツと同盟關係に立つたのみである、從つてフインランドの利益に必要とする限りに於いてしか戰爭を繼續するものではない、ソ聯との間に和平交渉が行はれてゐるとの風説は全く事實無根であるがフインランドは近い將來平和の到來することに十分の希望を抱いてゐる、レニングラードの陷落後も戰爭を繼けるか否かに就いては何とも申上げる譯に行かない

齋藤總務長官の初巡視延期

齋藤總務長官の澎湖郡下並に南部地方初巡視は都合に依り無期延期となつた

米大統領特使新嘉坡に到着

【シンガポール十三日發同盟】（延着）ルーズヴェルト大統領特使グレーディ氏は十一日シンガポールに到着したが氏はゴム、錫の買付け強化及びマレー英當局と英米間におけるマレー方面の重要軍需物資供給問題につき協議を續けてゐる、しかして氏は特に米國の軍需工業界の爲め不可缺のマレー產特殊合金及び錫產物の生產狀況を詳細研究中である、なほグレーディ特使は當地で二日間滯在の後印度、濠洲に赴く豫定である

人事

▲瓜生順良氏（大正興業顧問）▲高橋[illegible]（同顧問）▲林彦三郎氏（同顧問）十五日南部より臺北へ ▲堀省一朗氏（日本肥料會社[illegible]）十四日花蓮港へ、十九日臺北 ▲坂内金次郎氏（日本精塩技術部長）花蓮港より十六日臺北、十九日内地へ ▲鈴木政一氏（日東拓殖社理事）▲佐藤信辰氏（日東興業課長）十四日來北（吾妻） ▲中村爾七郎氏（日東興業課長）十五日來北（吾妻）▲大平政一氏（同會社員）▲清水政治氏（臺南製鹽取締役主事）▲宇宙大夫氏（同工務部長）▲山本光三郎氏（同營業部長）▲木村一郎氏（同經理部長）十五日來北（吾妻）

無絃琴

『武功に依り内外に宣揚したる帝國の光榮を[illegible]無く抹殺したるは我が全權也、我が國民は晒して彼の醜態を迎ふることなかれ』と[illegible]明治三十八年九月一日東京朝日新聞の論調である▲いふまでもなく、ポーツマス講和條約に對する國民の憤激を代表したるものであつて「彼」とは小村壽太郎侯である▲越えて同月五日、日比谷に於て國民大會が開催され「屈辱的和成立」の悲報つきの暴動へんばんと蹶へるところ、怒ち警察署を破壞し、有名な燒打事件を惹起、政府は遂に止むなく東京市及び府下五郡に戒嚴令を布くに至つたことは世間に明らかだ▲この時、桂首相及び小村全權が、「かくてこそ日本が勝利を得たのだ」とひそかに快心の笑みを漏らしたことは前日に近者に語つたとある、小村侯が、副島、陸奥の後を繼ぐ、わが外交界の異材であることは已に定評がある▲[illegible]に至つては日本第一の大政治家と推稱したのは[illegible]で我國では薩摩の巨頭、ニコポン政治家として桂、伊藤、山縣と比肩するに足る人物ではないとせられてゐた▲然も、その桂公にして國家の一大事を處するに當つては、これだけの大雅量があつたといふことは、屈辱で逆立ちしてゐるようなインテリ政治家に厚顏し得ないところであり▲國民の協力のみを要求して、政府みづからは却つて國民の協力を妨げるやうな官僚政治とは天地の差があることが痛感される▲官吏、明確と呼ばれても、維新の大業に貢獻、鐵火の中に心身を獻へた人達は天晴りどことなくちがつてゐたことを沁々と感じられる日である。

三國志

（出廬の卷）

(590)

立春大吉（一）

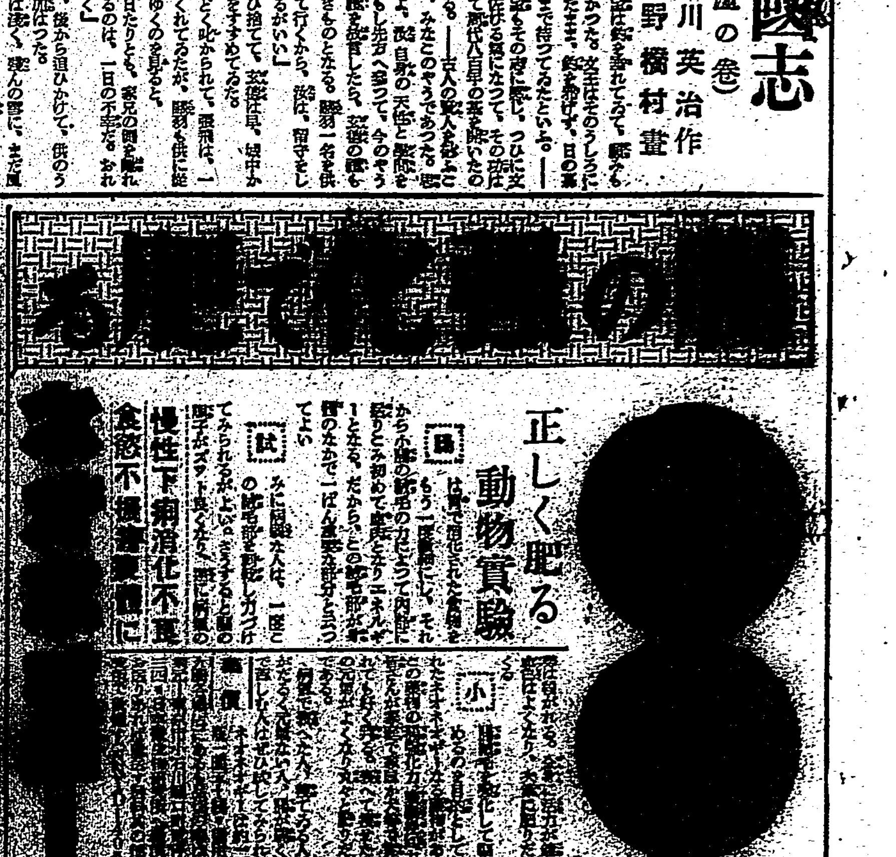
吉川英治作
矢野橋村畫

[illegible]

液体調味料
味の素
東京・銀座　東和食品工業株式會社
電話京橋（五七）一七〇七番
臺灣總代理店　[illegible]株式會社

理研ビタミン
夫唱婦隨…毎日二球
御主人が本劑の毎日二球を日課となされば、奥様もこれにしたがつて毎日二球！
かくて御夫婦の體内には常にビタミンADが充實し、元氣潑剌、御家庭の圓滿はこの上なしです！
本劑は一球中にA…五千國際單位、D…二千國際單位という純正高單位のADを含み、飲み易く副作用無く[illegible]
一〇・五〇個入・十圓
總代理店　[illegible]

ライオン　ZEOLE
新工夫の練歯磨[illegible]
定價二十五錢
實用一錢



[illegible]で肥る
正しく肥る動物實驗
慢性下痢消化不良
食慾不振[illegible]

御仁慈に應へ奉り結核豫防鐵の備へ
全島に六療養所設置

畏くも皇后陛下におかせられては結核豫防會に對し本年度の分として御内帑金五萬圓をこの程御下賜あらせられ同會では之に應へ奉るべく本年度は結核豫防の第一段に[illegible]

遺族に賞賜物件傳達式
あす新竹市で

【新竹電話】新竹州では十六日午前十時より州會議室において[illegible]

譽れの傷痍記章傳達式
あす西元上等兵に

臺北市では十六日午前十時より市[illegible]

特別放送

[illegible]

名譽の戰傷奉公杖
十七日　島都で十勇士に傳達

[illegible]

佛教奉公團の記念講演會
あす市公會堂で

[illegible]

志願兵志願者

[illegible]

義宮様御歸京
清宮様葉山へお成り

【東京發同盟】那須御用邸附屬邸に今夏を過ごさせられた義宮様には十五日御歸京、清宮様には日光田母澤御用邸から葉山御用邸附屬邸に成らせられた近く女子學習院附屬幼稚園に御通學御豫定の義宮様には此朝[illegible]官以下を從へさせられ午前九時同附屬邸御出門、同九時卅分黒磯驛御發御通常列車で上野驛に向はせられたが清宮様にも同驛で義宮様の御乘車に御乘換へ遊ばされ兩殿下には午後一時上野驛御着、義宮様には御久方振に青山御殿に御歸還遊ばされた、なほ清宮様には更に午後一時五十二分東京驛御發[illegible]車にて同二時五十分逗子驛御着、葉山御用邸附屬邸に入らせられ暫く御滯在あらせられる

滿洲事變十周年の思ひ出 2

石川少佐談（中）

悲壯、軍旗燒く決意
古賀聯隊長乘馬突擊に散る

（高）（蔵）裏門を入ると暗い向ふに青白い火が燃いてゐる何だらうと思つて見るとそれは後で知つたことだが[illegible]

（向）（ふ）[illegible]

（右）（潮）[illegible]

（旗）（手）[illegible]

（最）（期）[illegible]

（下）（士）[illegible]

（不）（思）[illegible]

（大）（學）[illegible]

（私）（の）[illegible]

（古）（賀）[illegible]

人る語　石川巽一少佐　廣島縣出身、本年四十七歳、滿洲事變に出動して、赫々たる武勳を樹て更に今次事變にも參加、常に第一線に於て奮戰本年八月臺北聯隊區司令部附となり今日に及んだ古武士の風格ある武人である

この歡喜、この感激
全滿式典に沸く
けふ滿洲國承認記念日

【新京十五日發同盟】[illegible]

東京大使館でも式典
今夜は豐田外相、李大使が放送

【東京發同盟】けふ十五日は滿洲國承認九周年記念日、この日を皮切りに國民一般が銘記すべき滿洲事變十周年記念日の十八日まで四日間滿洲に關する多彩な行事が繰展げられ日滿兩國は慶祝の色に塗られてゐるが、この慶びのトップを切つて麻布櫻田町の滿洲國大使館[illegible]

今後の對策協議
全島巡回講演會
けふ報告座談會開催

[illegible]

海上警報

[illegible]

"街の義人"探して
祈願詣りの遺家族に情けの小遣
感激の妻が北署へ捜査願

[illegible]

日一食一餘一話

[illegible]

家庭防空の實地訓練
十七日・枯嶺、女子南訓練所生に

[illegible]

出席率も上々

[illegible]

けふ狩獵解禁
羽毛獻納に天狗連ハリ切る

[illegible]

浸水家屋二千餘戸
田畑浸水千七百餘甲に達す

臺北州の被害

[illegible]

上り線、平溪線で列車不通

[illegible]

今夜のラジオ

[illegible]

あすの天氣

[illegible]

各地の温度

[illegible]

くし美く早手
て瓶一のこ
ワラビシン

デリス根　買入及委託栽培

糖尿病に
メツトーゲン　注射代用内服薬

花嫁馬車　中村桂子
迎春花
ほゝゑむ南京
太洋の子

特許　意匠　商標　實用新案
中松特許法律事務所

六一〇ハップ

虎　ホームに　眞珠の効用

パピリオ
クレーム・口紅・頬紅・粉白粉

セーラーダイヤインキ
最後の一滴まで使ひませう

日本高等鐵道學校

海員養成所生徒募集

專賣特許
機能に！　拍車する

新治療劑
水虫　セイロホン

總肝臓實質療法
エーデー

習字十日間　絶對的上達法

ぜん息・神經痛や
中風・高血壓
原因から治療する
今津博士の新しい療法

南[illegible]版

隨所にトーチカ、防彈壁
英の馬來防備强化
美しき町彼南（ピナン）面影なし

【汕頭特電】最近日本のため英領馬來で營々辛苦數十年間に亙つて築き上げた血と汗の結晶なる財產を英の對日凍結令により捨ててシンガポールから引き揚げて來た邦人二千餘名は先日汕頭港に寄港したが、最近の馬來事情に就し次のやうに語つた

私共が英領馬來の防備を話すとすぐにそれが新嘉坡に[illegible]ますが、[illegible]邦人に[illegible]しい事は申上げられません、私共はピナンに在住してゐましたが、私共の引揚げ前までは邦人はピナンに百三十名位居りましたが、現在は約八九十名位殘留して居りますが、それらは主に旅館、雜貨商、醫院、理髮店、洗濯屋などを經營して居ります

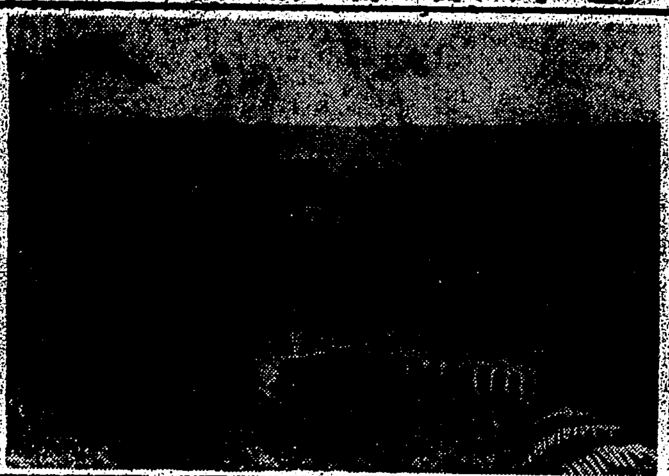
ピナン市は　汕頭と同じやうに四、五階の高層建物が軒を比し、以前は電車や自動車が縱橫に往來してゐた美しい市街であつたが、[illegible]以來徹底的に軍事的に各種の制限を受けて[illegible]は到る所にトーチカや防彈壁のコンクリートが無秩序に造られ、見るからに險惡な荒んだ町と化しました

この頃の英領馬來全土は日本軍來の脅威に[illegible]今日にも日本軍が來て馬來を奪取すると騷ぎ立て土着民を[illegible]させてゐるが[illegible]

土着民は　かねてから英國の黑い腹を見拔いてゐるのでその手に乘るものかと腹に冷笑を持してゐる樣です、それだけに英國人のあわて方は非常なもので滿十八歲より六十歲迄の男子を强制的に軍事教練を施してゐるが、元より[illegible]であるだけに戰爭に對しては極めて冷淡で日本軍の大兵力が南部佛印に進駐したとのニュースに接するや今にも英人等の頭上に日本の飛行機が爆彈を落すものと思ひ戰々兢々[illegible]生活をすると云ふ有樣でした

資金凍結　令の影響ですが銀行預金引出を許可されるものは僅かに家賃、電燈料、店員の賃金、水道料の四種だけで後は商業資金から生活資金に至る迄一切許可されないので私達は店に殘つた若干のストック品を賣つて露命をつないで來たのでした

金を持つて居ても內地へ送金する事が出來ない許りでなく生活必需品を買ふ事すら出來ない程猛烈なものでこの點英國の在外日本人に對して取つた態度を日本國民は忘れてはならないと思ひます（寫眞はピナン島）



新嘉坡の綿布缺乏
泰から日本製品輸入

【盤谷にて若林本社特派員發】英の對日資金凍結令によつて新嘉坡の綿製品は品薄となつたが、これに關聯して英領馬來では現在タイ[illegible]綿織物が輸出し得るとしても資金凍結令によつて直ちに決濟問題を生じ、在タイ英商も[illegible]に持つ一部のものに限られよう、ずつと以前から日本製品をストックしてゐたものに限られ、一切の取引決濟を經ずただ品物のみを送付することとならう從つて今のところ邦人側には直接何等影響はないが、新嘉坡における綿製品の缺乏はこれによつて幾分でも緩和されることであらう

英領馬來の人口
五百五十六萬
昨年より五万七千の增加

【盤谷にて若林特派員發】マレー政府統計局發表によると海峽植民地、馬來聯邦及び非聯邦州における今年六月末日現在總數は五百五十六萬一千六百六十三人にして、昨年十二月末の五百五十萬四千九十四人に比し五萬六千九百六十八人の增加となつた、而してこれを人種別に見れば馬來人の二百三十一萬餘に對し支那人は二百三十九萬人と依然華僑が第一位を占めてゐるが各地人口總數は左の如くである

（地域別）	昨年十二月末	本年六月末
海峽植民地	一、四三〇、四四一	一、四四[illegible]
聯邦州	二、二九三、[illegible]	二、二[illegible]
非聯邦州	一、八六九、八[illegible]	一、八[illegible]

なほ今年一月以降六月末までの海峽植民地、聯邦州、非聯邦州の出生者總數は十一萬一千八百八十七人死亡者總數は五萬四百九十五人にして六萬一千三百九十二人の自然增加を示してゐる

第一回廣東聯合運動會
居留民の體育向上

【廣東支局發】廣東に於ける一般居留民の體育錬成については從來

完璧の南支封鎖陣
隨所に敗敵掃蕩　皇軍八月の戰果

【廣東支局發】南支方面における皇軍は[illegible]すると共に[illegible]封鎖陣地の[illegible]地に敵を求めて之を擊碎してゐるが敵は未だ一部も功效に出でざるのみならず我が軍の[illegible]に[illegible]び兵器を殘して敗走或は頑敵な我が[illegible]に虛を衝かれて壞滅に近い打擊を蒙つてゐる、卽ち

八月十三日汕尾北方高地附近掃蕩戰に於て約二千の敵を擊破小銃一九、彈藥一、五五〇其他を鹵獲したが敵は一〇八の遺棄死體を殘して敗走した

八月二十一日夜より二十三日にかけて石龍附近近くの敵を掃蕩敵の遺棄死體四六、捕〇一九、小銃三六、彈藥六二五を鹵獲した

八月二十四日[illegible]北方高地線に集結中の敵を發見奇襲、敵は遺棄死體二[illegible]、小銃四六、彈藥五萬を殘し北方へ敗走

八月二十三日山水北方最前線に於て集結中の敵の一部を發見之を奇襲、敵は機關銃一、彈藥二一〇、擲彈筒一其他を殘置し北方へ潰走した

この他バイアス灣東方[illegible]、淡水、增城、廣州北方從化前線等に於て相當數の敵を擊破し何れも敵の[illegible]を突破して多大の戰果を擧げた

皇民の心得"禮法要項"
社會生活に關する禮法
〔文部省制定〕

◇會食（續き）

第四節　支那食

一、支那茶は蓋附の茶碗ならば蓋を少し向ふにづらして飲む（蓋は取らない）

二、飲物、料理は主人のすすめを待つて手をつける。料理は主賓が取つた後他の客も順に取る

三、料理は一つの容器から各自の箸、匙で取つて食べるか各自の前にある取皿に取分けて食べる

四、一つの料理を幾度取つてもよいが好むものばかり食べるのはよくない

五、料理は菜單（獻立表）を見て量を加減し後に出されるものに箸がつけられるやうにする

六、挨拶は正菜中の重い料理卽ち燕窩（えんくわ）または魚翅（ふかひれ）などの出たときにするのが通例である

七、乾杯は主人の挨拶が濟んだ後に主人から觴ふのを例とする。主人が別席のままならば客も席を立たないでよい（乾杯は滿洲、支那では酒を飲み乾し杯を傾けて示し乾杯したことを明かにして卓上に置くのを例とする）

第五節　茶菓の場合

一、茶は茶卓または茶盆に載せ主人が客の前に進める

二、右手で茶碗を持ち左手を糸底に添へて靜かに飲む

三、茶菓子は箸で取る、皿のある時はその上に、皿のない場合は懷紙の上に取る、楊枝または小フオークで適宜に切つて食べる。干菓子の類は箸または手で取り、兩手で適宜に割つて食べる

四、卓上で紅茶、コーヒーをすすめる場合には盆に載せて左手に持ち右手ですすめる

五、紅茶、コーヒーは右手に匙を持つて攪拌し匙を受皿の向側に置き把手を持つて靜かに飲む

六、菓子皿にはティーナプキン（または紙ナプキン）およびフオークを添へておく

七、洋菓子は添へられたフオークか匙で皿の上に取る、小さいものや乾いたものは、手で取つてよい

八、サンドウイッチは手で取つて片手で食べ、手でちぎつて食べてはいけない

九、卓の上では菓子皿その他の器に載せたまますすめ卓上では多くは盆に乘せないでぢかに置く

一〇、園遊會では席を爭つたりまたは長く獨占したりしてはいけない

一一、園遊會の際用意の卓子などから茶菓その他のものを各自の嗜好に應じて適宜に取分けてくるときは先を爭はないやうにする、飲食物はすべてその場で輕く食べるだけ取り多きに過ぎないやうにする

一二、退出は主賓のある場合はその退出後、その他の場合は適當の頃に任意に退出してよい、餘り長居をするのはよくない

一三、客が多數の場合には主人側に挨拶をしないで退出してもよい

（終）

臺灣の家庭

廣州　市立民衆教育館
連日押掛ける民衆に賑はふ

廣州市河南の海幢寺內にある民衆教育館は夏季休暇を終へて開館されたが、相變らずの好評を博して毎日く押掛ける民衆で賑はつてゐる、同館は圖書、新聞、遊藝、ラジオ施設など完備し、民衆のよき慰安機關であり、また指導機關である（寫眞は圖書室內の一般民衆と讀書）

世の母達に望む
[illegible]　高橋廣江氏談

[illegible]、故[illegible]派遣員として佛印へ視察旅行に赴く途次寄臺した[illegible]大學文學部教授、高橋廣江氏に今の時代に生きる、特に婦人達の決意に就てお話を伺ひました

（臺）（北）の街を歩いて婦人達が溌剌とした樣子に見えるのを、行きずりの一旅行者ではありますけれど、非常に力强く感じました。私は東京の文化そのものが革新され前進しなければならないと信じ、そればかりに力を注いで來たつもりですが、今後もこの爲には微力ながら出來得る限りの努を捧げたいと思つてゐます。そんなわけで今まで都市に地方文化を研究する餘裕もなく、婦人問題にも特別な見解を持つては居りません。ですから此處に申し上げられる事と言へば、この非常の際に一人でも勇氣を失ふ人がないやうに、お互ひに勵まし合ひ、力强く進んで行つていただきたいと云ふことです。

（現）（下）の世界の情勢はそれが眼前現象としてどんなに複雜であり、どんなに不幸なものであるにしても、結局大きな歷史の眼から見れば新しい文化の建設の爲の人類の苦悶であり、[illegible]であるのです。人類の歷史は決して逆轉が許されるものではなく、常に前進して止まないものです。云ひ換へれば自由主義文化が果し得なかつた人類の發展を、今後の文化においてなしとげなければならないのです。末期自由主義文化の『弊害』を指摘するのは[illegible]であります が、それを研究し、[illegible]な生活・文化を實現するところに世界の新しい秩序の出現と榮光とがあると申すべきでせう。

日本人は昔から短氣だとか、透徹した計畫的な態度に乏しいとか言はれて來ましたが、今東亞の盟主として指導的な立場にある日本人は、もはや徒らに感情的であつてはなりません。異常な困難に直面しながらも、この困難を超えて計畫し、實現し、希望の光をしつかりと把握してゐるものでなければならないのです。大東亞の建設は決して我々に課せられた苦役ではなく、大和民族の精神的生命の實際な發展である筈であり、喜びであり、希望である筈です。かやうな

（生）（命）の發展を企圖しこれを實現する爲にはどんな困難にも屈服しない民族の理想と意志的な努力がこれに參加してゐなければなりません。またそれなくしては新しい生活の建設は絕對に不可能なのです。

私はよく東京などの大都會のサラリーマンの家庭の『パパ、ママ主義』といふ危險を言ふのですが一體にわが國の都會地の中流以上の家庭では子供を溺愛して、子供の意思力を傷み、生活力を衰へさせる傾向が餘りに强く働き過ぎたのではないかと思ふのです。親が子供を溺愛するのは家庭の一番安易な表現法であるにしても、決して親の實務を立派に果す所以ではありません。どんな困難に直面しても常に自己の計畫の實現を確信し、決して絕望に陷らない偉大な民族であることが、今我々に要請されてゐるのです。私は大和民族として素らしい理想を持ち決意を持つた子供を是非育て上げられるやう、世の母親たる人に、わが國の生れ出づべき新しい生活、新しい文化のためにお願ひしたいと思ひます

質屋取締令を發布
厦門で古來の惡習根絕

【厦門支局發】支那と泥棒と密接な關係は附物で支那で泥棒に遭つて盜難にされ、古物商の店頭に自分の盜難品が[illegible]されてあつても、日本のやうに警察が[illegible]出來ない許りでなく[illegible]の價格や古物屋の[illegible]で買戾し、又は買戾しを餘儀なくされてゐるが、最近厦門では[illegible]、內地人は特に被害多い實情に鑑み厦門市政府では之等被害[illegible]日本と同樣の質屋取締令を發布し、[illegible]の認可により、入質品又は賣買品が盜品若くは贓品である時は之を[illegible]其他の[illegible]を發布した、之は恐らく支那に於て厦門だけのことで、右により盜品[illegible]、又は古物商の馴れ合ひによる盜難被害も相當緩和されるであらう

近く行刑事務視察に
厦門から二氏來臺

厦門特別市政府[illegible]長方[illegible]並に[illegible]より[illegible]來臺することになつた

これといふ[illegible]がないより[illegible]今回民政部では居留民會の[illegible]行制を計畫中であつたが、この際その[illegible]し民政が主催となつて町內會[illegible]大[illegible]を[illegible]することとなり目下研究準備を進めてゐるが期日は大體來月五日と內定し居留民[illegible]に參加する豫定である

"滿洲事變十週年"記念行事打合はせ
廣東

【廣東支局發】來る十八日は滿洲事變十週年を迎へるに當り廣東に於てもこれが適切なる記念行事を行ふ爲に總領事館では去る十二日公會堂に各町內會長會議を招集し具體的打合はせを行つた

今は身體の回復期
特に濕度の變化に注意を
[illegible]　稻福金志氏談

秋は學生諸君の勉强にもまた官廳や會社に勤める人々の執務にも一番好い季節です、病弱者にとつては夏季にめぐまれた時ですから、夏やせで衰弱してゐる人や、夏の間に病に冒され、元氣を取り戾せないでゐる人々はこの際、大いに新鮮な空氣を吸ひ榮養の豐富な果物や野菜類を充分に攝取して、明日の日本を背負つて立つ健康な體を作りあげるやう心掛けませう

（最）（近）は濕度の變化が激しいので風邪にかかつたり、寢冷えをする人が多いやうですが、これは注意しなければならないことです、頭痛がするほどだから風邪だらう、と輕く思つてゐた病氣が診察をうけてみると意外にも[illegible]であつたといふやうな話も珍らしいことではありません、其の時々になつて慌てたりしないやう、平日頃から、十分注意をつけませう

（勉）（學）や就職に熱中するのも大いに結構ですが、絕對に忘れ勝ちな青少年期には[illegible]や疲勞を癒すために、睡眠を十分攝り、休養を忘れてはなりません

また秋は食慾が進む時ですからとかく飲食に耽りやすく[illegible]を引きおこしがちです、よく注意して節生をするやうに致しませう、今まで胃腸は老人だけの病氣だといはれてきましたが、十歲、二十歲の頃からでも胃腸になる可能性はあるのですから、要心が肝要です

（傳）（染）病は大體六、七八月頃が一番多く、それから暫らく間をおき、また十月の中旬から十一月にかけてぼつく多くなるのです、豫防注射をするとか豫防藥を服用するとかして、今のうちに最寄の豫防方法をとり、七、十一月の傳染

主婦の心得
胃腸障害の手當

食物中毒や消化不良のやうな胃腸障害を起した場合、[illegible]等を飲みながら、なほ食べ得る方がありますが、最良の手當は安靜にし絕食することです、大抵の胃腸障害は一日の絕食と安靜で殆ど快癒します

シミ拔き

沃度チンキも大衆向の藥品として各方面で利用されますが、これが衣類やハンカチにつくと洗つても漂白しても、なかなかとれないものです、けれど寫眞の定着液に使用するハイポー（次亞硫酸ソーダ）の水溶液をつくつてその中へ入れるとわけなくとれます

古靴下で防空手袋
日常は炭の取扱ひに

使ひ古して修繕もきかないやうな古靴下で手袋を作つておきませう、いざといふ時には瓦斯彈等を防ぐに役立ち、日常には炭の取扱ひや臨時掃除等に使へる便利なものです

（作り方）

（1）古靴下を二枚重ね（丈夫にするため）底の方が掌の側に來るやうに左手にはめ、小指から人差指までの四本はそろへ、拇指をはなし右手に持つた針であらく縫ひをしておきます

（2）踵のふくらみがだぶついてゐませう、この部分をやはり手に合せます、このとき[illegible]と表の間にゴム紐を通して動かぬやうにとぢておきますと、[illegible]ぎます

（3）との縫ひの部分を裏返し針で細かに縫ひ適當の縫ひ代を殘して切り落します

4手首にあたる處に一寸五分位のゴム紐をのばして待針をかけ千鳥縫ひでつけておきますと手首の形がよく整ひます

（5）表に返へし、手袋の口を縫ひ合せます

鐵類の錆取り
―鹽酸を使つて―

鐵製類の腐蝕が案外早いのでも十月からはじまりますが、この際無くても濟む鐵器は御奉公に立てることが急務ですが、また商品にしてもそれほど役に立ちさうにもなく、まだ使へば家庭用品として役立つといふものがあれば錆びてゐるままに放つておくことをせず、手入れして永く用ひられるやうにしなければなりません、鐵器の錆取りには家庭用鹽酸と云はれてゐる便所の掃除に使ふ鹽酸が一番手輕です

鹽酸の使ひ方としては餘り多量を使はないと失敗します、まづ[illegible]の先端に、ちよつと浸す程度につけこれで內部の錆の部分をつつくやうにするととれます、その後を水でよくすすいで鹽氣を除き乾布で拭いて乾いたら牛乳を流し入れ、火にかざして牛乳の燒きつけをします、すると鐵の表面に脂肪の膜ができるので錆を防ぐことが出來ます、牛乳を燒きつけても湯には溶けないので味がわるくなるといふやうなことはありません

病弱を克服したいと思ひます、ただ日本人のやうに[illegible]はおそるべき傳染病の媒介者ですから、先づこれら人畜への害蟲から驅除してゆくやう心掛けなければなりません、わけても油蟲は[illegible]の中をはびこつて來るのですから、非常に不潔なものです

今週の圖書館

今週臺灣總督府圖書館に新着した圖書の中から目ぼしいものを拾つてみませう

文學では田中克己の『コギト詩集』、[illegible]の『フランス印象記』、丸山義二の『大陸の村つくり』時局ものでは、井出季和太の『佛印研究』、內田銀藏の『日本と泰國との關係』、水野武夫の『戰時日本の食糧問題』、吉屋信子の『蘭印』、科學ものでは川島武男の『明日への科學』、安井洋の『愛生論』があります、なほ婦人の方のためには、赤堀峯吉の『日本料理』昭和經濟研究會の『昭和の經濟』が役立つでせう

商況（十五日）

東京短期前場

銘柄	寄	引
東新	一〇七二	七五
郵船	九五四	五八
同新	七七九	七六
鐘紡	一四四九	五二
同新	七九六	[illegible]
帝人新	八四〇	四三
大新	五三八	四七
滿鐵	六六五	[illegible]
重工	七七五	[illegible]
北炭	七二五	[illegible]
洋レ新	七一九	[illegible]
東電	五三〇	[illegible]
日立	六六四	[illegible]
鋼管	六二八	[illegible]
小倉鋼	五一〇	[illegible]
日石	六三九	[illegible]
日魯	三一六	[illegible]
麥酒新	六三四	[illegible]
水產新	四三〇	[illegible]
日鐵新	六八二	[illegible]
東株	五八〇	[illegible]
日鐵	五五〇	[illegible]
滿業	五四六	[illegible]

東京短期日步　[illegible]

東京長期前場

銘柄	寄
鐘紡	[illegible]
片倉	二六二
帝人	九四四
倉紡	六四六
洋レ新	七二九
東電	五三五
石川島	六七〇
重工	七八四

東京銀行貸株　[illegible]

大阪短期前場　[illegible]

大阪短期日步　[illegible]

大阪長期前場　[illegible]

コクヨの帳簿
大阪 東京 黑田國光堂

急性 慢性 化膿症に
ポレオン「日染」
化膿症の治療に劃期的成功を齎らしたポレオン「日染」は內服に依り血液、體組織に殺菌性、抗菌性を賦與し以て病源菌を殺滅して治癒せしむるを特徴とする純正を誇る二基スルホンアミド劑です。
染料と著しく組成の近似せるスルホンアミド劑は弊社の最も得意とする製品の一つにしてポレオン「日染」は弊社に於て完備せる設備の下に優秀なる技術を以て原料から製品まで一貫せる作業に依り製造して發賣されてゐます
適應症
中耳炎
扁桃腺炎
丹毒
化膿性婦人科疾患
急性・慢性淋疾
製造發賣元 日本染料製造株式會社
一手販賣元 株式會社 稻畑商店
NISSEN
Poleon
P-103

綠茶界の最高峯

高雅な香味と明快な色調
明治の茶
煎茶・番茶（川柳）・焙茶
明治製菓株式會社・精撰特製

001.G.001
結核時の榮養補給に
强力ビタミンB劑
オリザニン
ビタミンB缺乏は結核菌に對する抵抗力を減退せしめ、病竈の惡化となり、食慾不振、胃腸障碍に陷り、結核菌の增殖が著明となり、潛伏結核の活動が始まることは臨床醫家の實證するところである。
（末・錠・液・エキス・注射液）
SANKYO 三共
[illegible]
東京・室町 三共株式會社

資生堂 東京・銀座
さっぱりと洗ひ髪の爽やかさ！
☆
資生堂シャンプー
★[illegible]方は三分の一量で足ります P.地定價一個五錢 [illegible]

効果本位
健康問答

此夏を過したあなたの健康に異狀はありませんか？　食慾が進まず、體がだるく、體重が減り、消化が惡く少しばかりの仕事にもつかれる樣なことはありませんか？　こんな虛弱な時に限つてあの恐ろしい傳染病、肺結核、胃腸病に罹り易いのです。
ネオトンは人體に絕對不可缺の各種榮養素の外に鐵分、カルシウム其他有效成分を含有してゐて榮養補給、新陳代謝を促進し呼吸器及消化器を强化し虛弱を恢復して病原體の侵入を豫防する特效があります。
適應症：呼吸器疾患、神經衰弱、貧血症、胃腸病、食慾不振、産前産後、榮養障碍、病後回復期
包裝：350瓦　（全國有名藥房販賣）
[illegible]

成層圏 (67)

廣津和郎作
大貫松三畫

若い心（十）

「よし戀愛するぞ」

朝眼がさめると、相野は寢床の中でから叫んだ。何ともいはれない悦びが心臓に迫つて來る感じがする。生きてゐるといふ事は何と云ふ素晴らしい事だらうといふ氣がして來る。

彼はカンヴァスに向つてぐんぐん描き始めた。彼は朝はアパートの屋根の郊外の風景を描き、午後は郊外の林を描いた。九月の晴天が毎日續いた。郊外の緑は黒ずんでゐるが、併し空の色と日光とが美しかつた。——心に悦びが出て來ると、陽光はどんなところにも喚がつてゐる感じがした。

「まあ、相野さんたら、何て生き生きとした、元氣な顔をしてゐるの」

と吉川女史がいつた。

「好いわねえ、ほんたうに。——わたしもさういふ氣持になりたいわ」

あや子に對する相野の氣持を知つてゐる彼女が唯一の人と云つて好かつた。相野がピサロの繪をあや子にとどけた贈りに、彼がどんなに意氣揚々として歸つて來たかも彼女は知つてゐた。その時から相野がどんなに元氣になり、どんなに生き生きしたかを彼女はぢつと見守つてゐた。

「さう、あや子さん喜んでゐたわよ。あれが一番好い贈物だつたでせう。——ハンドバッグやコンパクトよりどんなに好いか知れないわ」

まるで自分の事のやうに吉川女史はにこにことしながらいつた。

「ほんたうに美しいわ。あなたのやうな氣持つて。わたしが見て來たもののなんかとまるで緊張の趣と」

彼女は彼女自身が經て來た男女の世界を思ひ出したらしく、かういつて溜息したりした。

「それがほんたうよ。それが戀愛といふものよ」

——それが戀愛——といふ吉川女史の言葉を聞くと、

「これが戀愛だらうか」

と相野は改めて自分で自分の氣持を吟味して見度くつた。——彼はあや子の事を朝から晩まで考へてゐた。何かあや子を考へると生き生きして來た。そして彼女に賞められるやうな繪が描きたかつた。時々彼女をたづねて行きたかつた。——けれどもそれ以上の事は考へてゐなかつた。彼女に愛を打明けようとか、彼女と結婚しようとか、そんな事は今更にやつて來なかつた。——併し恐らくそれは彼のその氣持がまだ未發達だつたためかも知れない。その氣持がやがて育つて來れば、やがて戀愛の慾望がそれに必然的に伴つて來るものかも知れない

だが、それよりも、彼は彼女と結婚したり、彼女に求愛したりする資格が、自分にないといふやうに無意識の間に考へてゐたのかも知れない。——彼はまだ生活といふものに自信を持つてゐなかつたのかも知れない。

彼はそんな氣持を吉川女史に話して見た。誰でもかういふ場合、誰か一人位には自分の氣持を打明けたくなるものであるが、相野は自然に吉川女史を自分の氣持をさらけ出して訴へる人に選んだのであつた。

「それだから何美しいつてわたしはいふのよ。——わたしなんかに對して呉れた人は、みんな最初から慾望の眼をぎらぎら光らして來たのばつかり。……あなたが今のやうな氣持の間はそれが好いのよ。……そして自然に育つて來たら、又育つて來た氣持にまかせるのよ」

吉川女史は微笑しながらかういつた。

臺灣の文化と生活（上）

臺灣文化の兩面檢討

堺 謙三

單に文化といつても、これには種々のジャンルが、擧げられるが、第一にそれは歴史的文化と現代文化とに分けて考へることが出來る。歴史的文化とは云はば吾々が其の祖先或は先住民族から受け繼いできた文化的遺産であつて、それらの保存、存在意義の究明、或は考證等は勿論吾々現代人の責任であることは云ふ迄もないが、それの存在の事實といふことに就いては現代人の如何とも爲すことの出來ないものである。これに對して現代文化といふものは或る意味では吾々の生活を建設するものであると同時に、現代文化の建設といふ問題に關しては吾々現代人がすべてその一班の責任を擔つてゐるものである。從つて歴史的文化と現代文化とはその重要性に於ては比較すべき性質のものではないが、その普遍性乃至浸透性といふ意味に於ては、歴史的文化が教養としては凡ゆる文化人の關心を喚り又興味を掻へるとしても、その究明といふ方面に於ては比較的に專門家的な限定を受けるものであるのに對して、現代文化は單に吾々の教養としてのみならず、大は國家的意識より小は各個人の生活態度の上に至る迄凡ゆる現代人の絶えざる檢討を要求するものであつて、この點から見る時は現代文化の方が歴史的文化よりも一層廣汎な問題を含むものであると云ひ得るのである。

さて臺灣文化の問題であるが、先づ歴史的文化の方面に於ては、臺灣の歴史そのものが非常に新しいものである事情に鑑み、この方面に於ては餘り見るべきものがないのは當然のことと云はなければならない。奈良の法隆寺とか佛印のアンコール・ワットの如き輝かしい歴史的文化が臺灣に存在してゐないといふ事は誠に淋しいことではあるが、之は前述の如く吾々の如何とも爲し難いものである。唯歴史的記念物といふ様なものは臺灣にも非常に澤山存在してはゐるが、それらは殆どすべて外來的なものであるか、或は單に記念碑的なものであるに過ぎず、歴史的文化の名に價しないものが大部分を占めてゐる。臺灣に於ける古い文化といへば、蕃人の原始的な文化を除けば、すべて支那傳來の文化である。之が臺灣に於て如何に受入れられ、又如何なる變遷を遂げてきたかといふことも臺灣文化の一つの研究題目にはなるであらうが、私がここに要求されてゐるものはかうした方面の檢討ではなく、吾々が現在當面してゐる現代文化の檢討にあると思はれるので、私は以下この問題に就いて少し述べることにしたい。

○　○　○

臺灣の現代文化乃至近代文化といふものは完全な外地文化であつた。外地文化の第一の特色は創造性の缺除といふことである。即ち臺灣には先づ對岸から支那人が渡來してきて支那風の街を築き支那文化を移した。その後日本の領臺と同時に日本人がきて日本式の家を建て、日本の文化を持ち込んだ。かくして現代に至る迄本島人は本島人、内地人は内地人と夫々のお國風の生活を續けてきたのであり、何等そこに臺灣獨自の文化を創造しようとしなかつたばかりか、臺灣の生活に適應する如き文化を作り上げる爲の努力さへも拂はなかつたのである。本島人はこの亞熱帶の酷暑の地に於て風通しの悪い暗い家に住み、日本人は又この濕氣の多い土地に疊を敷いてその上に坐つてゐる。この様な無頓着さ、或は無神經さといふものは外地に出稼ぎに來た人々の性質を物語るものであらうか、或は又政府の指導宜しきを得なかつた結果であらうか。

喜屋灣に敵前上陸の臺灣部隊（陸軍省許可濟）　吉見庄助

古代西洋史に見られる日食の記録

泰西諸國に於ける日食の歴史を繙いて見よう。ペルシヤ灣の奥深く這入つたところチグリス・ユウフラテス兩河の滔々たる流の澄りに、その昔肥沃な平原があつた。文化の發祥地バビロニアである。アダムやイヴの「エデンの園」だ。ここで古代人は早くも天體の運行を觀察し始めたのである。初めは太陽や月の運動の規則正しいのに驚異の念を感じ神として崇拜してゐたのであらう。そしてその位置をよく識べる爲めには恒星に基準して言ひ表はすのが便利な事を發見し漸く星座が生れて來た。星座が段々精密になつて來るにつれて天文の知識も増え、日月食も二二三朔望月の週期で循環する事も古代から知られてゐる。キングの「バビロニア年代記」に依れば「第七年シヴァンの月二十六日に白晝變じて夜となり中天に火出づ」と云ふ記録が殘つてゐる。カウエルは之を西暦前一〇六三年七月三十一日の皆既日食だと保證して現今ではこれが最も古い且つ正確な日食記録とされてゐる。西暦七六三年に起つたニネヴェの日食は六月十五日午前九時半に起つた事が現今でもはつきりしてゐる程天文學のメスは切味が良い。

エジプトのピラミッドの基底は正確に東西南北を指し、その内部の一端は地軸と平行してゐて天の北極を指しフインクスの眼は冬至の日に太陽の昇る方向を見ると云ふ事を知つてゐる人は少ないだらう。ピラミッドは王の墳墓として築かれたものであるが王の在世中は建築を中途で止めて天文臺として使用したと云ふ。又モンダーの古記録によると太陽神のシンボルこそ黒點暗影部の皆既日食に見られる光冠即ちコロナの形を象徴化したものと云はれ、エジプト人は皆既日食を見た事が事實だとされるのであるが、奇妙な事には何一つ記録は見つからないのである。天文學の進んだ國だけに不可思議な事である。ところでギリシヤに移れば古い日食の記録は枚知れぬ程ある。

有名なホメロスの書いた一大敍事詩「オデッセイ」中に「内は廊下に滿ち庭は暗黒の下なるエレブスに下り急ぐ靈魂に滿ちてゐる。そして太陽は中天より死に失せ凶霧はあたり一面にうろつき廻る」の一節中、太陽は中天云々は日食の現象と思はれてゐるのであるがこれも科學的に掘下げられて見るとどうも何說らしい。

アーキロクス（西暦前七〇〇年頃の詩人）の作品中にも「オリンピアの神々の父なるゼウスは眩き晝の光を隱して白晝を夜にしてしまつた。闇き恐れが人々の上に襲ひかかつた」オッポルツァやカウエル等後世の天文學者はこれを西暦前六四八年四月六日の日食をうたつたものと指摘してゐる。アーキロコスはタソス島に在住してゐた事は確實で當日午前十時頃同島が皆既食帶内に入つてゐた事は判明してゐる。

ギリシヤ七賢人の随一哲學者タレスは日食を豫知した最初の人としても著名で即ちリヂア人とメヂア人とが六年間に亙つて戰爭中白晝變じて夜となつたので兩軍は戰ひを中止したがこの時ターレスがイオニア人に陽の光がなくなる事を豫言したと云ふのである。後世の錚々たる天文學者や年代學者が研究した結果西暦の日食は西紀前五八五年五月に起つた事が明らかにされターレスの偉大さが證されたのであるが、彼が如何にして豫言したかは疑問の餘地が多分にある。

それから有名なのは西紀前四三一年八月三日に見られた日食でこれは洞察の深い把握の確實な材料の批判、排列、記述に至る迄世界最初の學術的な歴史家と稱せられるツキディデスによつて記述されてゐるが、日食時に星が輝いた事を觀察してゐる。

最後に戰爭中日食が起つて形勢に變轉したと云ふ話、これも紀元前の事で三一〇年シラクサ市は當時日の出の勢ひのカルタゴ軍に包圍された。シラクサの大公アガトクレスは全艦隊を率ゐて逃走を企てたところが八月十五日の朝に至つて日食が起つたのである。四海闇の如く空には星がキラキラ輝き出したので兵士達は大騒ぎを演じた。アガトクレスは大聲一番「さあ運命の神樣だ。カルタゴの[illegible]が來た」と[illegible]を鎮撫した。

臺灣の百戲（四）

黄 啓木

これらとは少し趣きが違ふが、一番大衆に馴染まれ、大衆娛樂として、重要な役割を果して來たのは、大戲、布袋戲、傀儡戲などである。寺廟の祭りや人家の謝神、做生日、剖豬乙、普度などの時にやることが多い。

大戲（俗に臺灣芝居）は、四平、亂彈に分れ、一座のことを戲班と稱し、一班の主なる役者は、大花、二花、丑仔（三花）小生、老生、正旦、花旦、老旦、帶衣等で、雜役、後場を合せて約廿名前後である。野天の舞臺、又は廟内に、臨時の戲棚を拵へ、午後と晩と二回やることになつてゐる。芝居が始まる前になると、女子供が先に椅子や腰掛を持つて、それぞれよい場所を占領に來る。戲棚の周圍には必然的に物賣りが蝟集して賑やかさを添へ、出戲前の後場の囃が始まると、一帶がすつかり祭り氣分になり、三々伍々、誘ひあつて觀に來る。娛樂の少い當時では、唯一の樂しみであり、一、二里の遠方より馳せ參じて來る。開演時刻は、大方晝間のぶつ通しの午後の四時頃より六時過ぎまでと、夜の八時より十一時頃迄であるが、昔は晩の十二時より翌朝夜明け迄やつたさうで、俗に[illegible]と云はれ、如何に往時の人が、これに熱狂したかが窺はれる。臺北で比較的名のある戲班は、[illegible]の昇平班、集賢班、大稻埕の永樂班、[illegible]班、他に白字戲仔と七腳仔（七人組）と云ふ團仔班も相當に人氣を集めてゐた。

○

大戲を小規模にしたのは、布袋戲（人形芝居）である。手で動かすので、一名掌中班とも呼ばれてゐる。一間位の金色燦爛たる舞臺を象つた、獨自の舞臺をもち、下の方は袋のやうになつてゐるので布袋戲といはれるのであらう。頭手と二手が人形をつかひ、他に打鼓、打鑼、弦吹、嗩吶など、一座六、七で、頭手は人形を動かしながらそれに合はして、小姐から大花の聲まで、一人でうまく聲色模寫をする。大戲に比べると非常に輕便で、動作が早く、退屈せずに見られるので、大戲より盛である。

○

普通、南管と北に區分れ、前者は主として、優雅纏綿たる曲調なもので、老中年の人が好んで觀るのに對し、後者は、武俠ものや戲劇ものを得意とし、音曲も勇壯、活潑なものを騒しくならして、青少年の血をわかし、絶對的支持を得てゐる。人形を動かす助手の腕の相違によつて、人形の動作や生彩が非常に違ひ、芝居全體を引き立ててゆく。中でも「跳窓仔」といふ技が、大變六ケ敷しいものとされ、一般の興味をあつめてゐる。

南管は、題目に多く、金鼠案、奇文院、龍鳳院などがあり、かつて、聲泉なる、文藻に匹敵する名人がゐた。この老人の動かす人形は、凡て生きてゐるやうで、同業者さへ、とても及ばぬと感服してゐる位である。一尺近い雪白の鬚を蓄へ、晩年まで當時の人を喜ばしてくれたが、氣の毒にも、先年、四十年來稼ぎ蓄めた虎の子の札束を壺に入れて床下に置いたところ、みんな白蟻に喰はれたと云ふ、笑へないナンセンスがある。その他にも、猫察、打鼓仕などが名人と云はれてゐる。

北管では、新莊、大稻埕方面が盛んで、新莊の小西園、宛若園などが代表的なものであらう。

傀儡戲（操り人形）は、主に謝神などの儀式の時にやることが多く、さほど普及してゐないが、仲々優雅な藝である。

大戲は大體、一日三十圓程度（事變前の相場）布袋戲は、十圓内外でやれたので、非常に普及された。大きい祭には、よく双棚、三棚、五棚と云ふやうに、三班も五班も戲棚を並べて同じ演じもので競演させ、觀衆の歡聲によつて優劣を決める。その場合、うまい戲班に對して、時々觀衆より賞金があり、又戲班も自家の名にかけて日頃、飾り出したことのない衣裳を着たり、新らしい人形を使つて觀衆に熱演するので、その賑やかさは一通りでない。[illegible]の普度の時には、殆ど各戶ともにやるので、觀衆で町全體の道路が塞がつて、通れない程である。

○

事變以來、これらのものがすつかり影をひそめて、見られなくなつたことは、一沫の淋しさを禁じ得ない。近時、大衆娛樂再興の必要が叫ばれ、これらの復活について、研究されつつあるは、誠に嬉しいことである。餘りに支那的のものや、風教上不適當と思はれるものを除き、内容について、更によく檢討した上適切なる改良を加へてゆけば、此の上ない大衆的な娛樂であると思つてゐる。

短歌　樋詰正治選

蔬菜たく畑を見れば故郷は秋や來ぬると思ほゆるかな　今泉 光代

自らをさげすみ果てし現世に光もたらす祈りならしめ　篠原 國信

狹庭べに鶏頭の花まあかにも烈日の直射に勢ひ咲けり　佐武 盛枝

はなやぎて人ゆきすぐる町角に鼻缺盲人が胡琴をひく　[illegible] 巨志

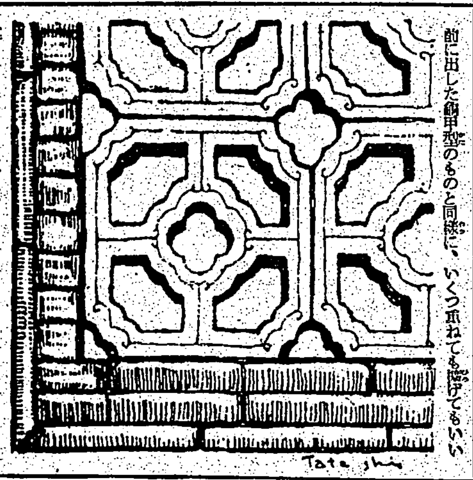
雨やみて暑き陽のさす午さがり庭木に來鳴く蟬の聲　奥村 吉江

朝な朝な通ふ道邊の草むらにからみて咲けり野朝顏の花　仁戸田 [illegible]子

窓と欄の造型美（8）

繪と文　立石鐵臣

前に出した龜甲型のものと同様に、いくつ重ねても擴げてもいい型のもの。これも曲線直線の綾成す美しさ。まだまだ私の眼に觸れてゐるものの數は多くないが、一とまづこの邊で……



新刊紹介

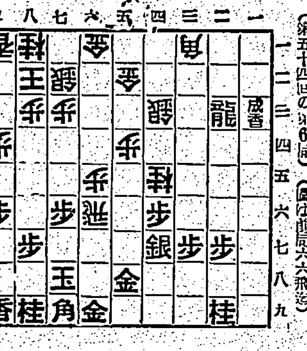
◆ラヴオアジエ傳（江上不二夫譯）近代化學の創始者ラヴオアジエの偉大なる足跡を記したもので、エドアール・グリモーの原著を譯したもので、單に化學者たるにとどまらず、經濟學者として、農業家として、財政家として卓越せる功績をのこしたラヴオアジエが、佛蘭西革命に於て最後に斷頭臺の露と消えるまでを記錄した好著。科學選書の(1)（四六判紙裝三二一八頁一・八〇、東京市神田區小川町三ノ八白水社）

◆泥濘（佐藤觀次郎著）歸還作家たる著者の書きおろし長篇小說他の戰記物に見られぬ兵隊のペーソスとユーモアが淡々たる筆で書かれてある。裝幀中川一政氏（四六判紙裝二四〇頁、一・五〇東京神田區錦町一ノ一七[illegible]社）

棋士四十二 勝繼戰

△八段 渡邊東一 香落 ▲六段 大和久彪

（第五十四回の第6局）（圖は前局六六飛迄）



▲六七歩（1分）　▲七七歩（1）　▲四五歩（1）　▲三三龍（6分）
△七六飛（1）　△七四飛（1）　△五五角（1）　△三九角成（5分）
▲三三成香（一）
（以下次號）　▲大和久（持駒）歩四
指手六十一手　消費時間　△六時間二十一分　▲一時間二十分

棋勢混頓！

觀戰記　金 易二郎

取れる飛車だが——と大和久六段は六七金と立つ手を一應考へて見た

併し「六七飛成、同玉、六六銀、七六玉、五七桂成」の進展を豫想して見ると口惜しいが如何しても不利となるのだ

心惜いまでに悠々たる落着を示して渡邊八段は△七六飛と玉頭に廻れば、大和久君は懸命に七七歩と受ける

△七四飛　▲四五歩

銀損のままで決戰になるのを避けて自重した大和久君は遂に桂を取り戻し、これで銀と桂との交換、飛は侵入してゐる。成香も出來てゐる。混戰ではあるが下手不利とは言へない局面である。頑張れ大和久六段！

下手の[illegible]な防戰に努つて渡邊氏の額は曇つた——惡戰々々してゐれば「龍と成香」の威力下にヒシヒシと[illegible]だらうし、七九角の活動も眼前に見えるのだ、「困つた」と渡邊八段は無意識の歎聲を洩らした……五分！△七五角、決戰へ！決戰へ！と向つて一路驀進に移つたのである

敵が五七歩なら五五歩と突張つて、四三銀を五四に捌く狙ひだと、大和久君は二一龍と突き進み、次に三三成香の寄せを狙いたのだが、敵は手の厚い良い三五桂と打つて決戰に行く手もあつた、上手が四二歩なら四三桂成、同歩四四歩、同歩、四三歩、三九角成五三歩と雌雄を決する手もあり、寧ろ二一龍よりも優つてゐるのではないか

『もつと指し易い將棋になると思つたが仕升よくない、惡い手もやつた感じやない』と渡邊八段が苦笑した

木村名人講評　下手六七歩以下は堅いやうだが、敵飛を安定せしめて妙味に乏しい、單に四五歩として飽く迄飛の捕獲を狙ふべきである

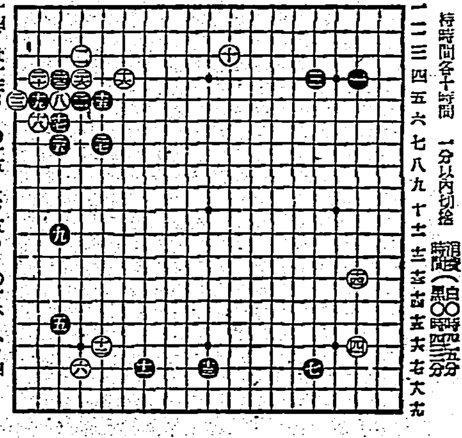
上手尚得の七七●五角と迎け三九角成を得ては形勢の有利を思はしめる

本社主催 日本棋院 十人抜大碁戰

第六局ノ三

五段 長谷川 章
五段 島村 利博

（四目半コミ出し）先番 島村
時間各十時間　一分以内切捨
消費時間（黒○時四十五分）



○十四…は十三　●十五…よノ五　○十六…かノ四
●十七…れノ六　○十八…そノ六　●十九…そノ五
○二十…そノ四　●二十一…たノ五　○二十二…つノ五
●二十三…れノ四　○二十四…そノ五　●二十五…れノ七
○二十六…たノ四　●二十七…よノ七

黒の策戰が疑問

評解　七段 林 有太郎

◇白十四は普通にノ十七とコスミツケる處であるが、すると黒から「はノ十」の目下に打つて來られるのが好點となるから、それを妨げる意味に二間にヒライたのである

◇黒十五はかかる場合の消しの一方法であり、以下二十七までの形は黒手厚いことは確かに手厚いが私は同感でない、白を完全に固めさせた上に左邊のスソ空きも氣になつて、何うも十分でない

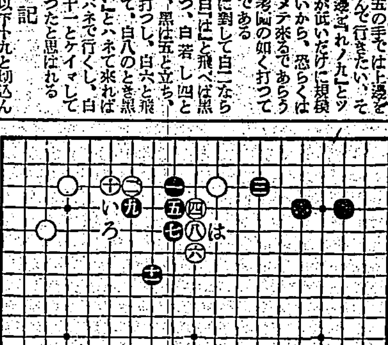
◇そこで黒十五の手では上邊を「るノ三」と打込んで行きたい、そのとき白から左邊「れノ九」とツメるのは八の石が近いだけに規模狹小で面白くないから、恐らくは白「わノ三」とツメ來るであらう、そのとき黒は參考圖の如く打つて行かうといふのである

◇參考圖黒一に對して白二なら黒は三と詰め、白「は」と飛べば黒も七と飛んで打つ、白若し四とコスミで來れば、黒は五と立ち、白七なら黒九と打つし、白六と飛べば、黒七と出て、白八のとき黒九とアテ、白「い」とハネて來れば黒「ろ」と二ダンバネで行くし、白十と引けば、黒十一とケイマしてゐて意変へなかつたと思はれる

觀戰記

島村君が十五以下十九と切込んで行つたには、先の見えぬ吾人には一向に變化が讀めないから、ただ茫然と見てゐたが、かういふ處は存外難つた形であつたと見え、双方殆んど考慮時間なしで黒二十七までとなつたから「成程あんな風になるのかな」と感心してゐたのだが、林七段の解説によつて、これは「黒思はしからず」と裁斷された

しかしかういふ處は、專門家といへども自惚れのないものはあるまいから、幾分不利だとは思つても茶はこれでも十分と考へてゐたことであらうと思はれるのである



參考圖

日活俳優
沢村國太郎
月宮乙女
一行の實演
16日 17日 二日間
正午より三回
大世界

アルバジル錠
淋疾
急性慢性治療に
●特長ある治療
一、内服に依り其の病原菌（淋菌）を直接殺滅する故に灼熱感・疼痛等の自覺症狀を的確に消退せしめ、且つ疾患の根源的治癒を期し得。
二、膿球及び淋糸を極めて短期間に消滅せしめる即ち、尿所見に於て、溷濁を迅速に清澄に赴かしめる。
三、攝護腺炎、副睾丸炎への病勢移行を防止するなど、アルバジルはかゝる特長のある高分子化學療法劑なるを以て、今日、泌尿器科の諸家に絶大な信頼を博してゐる。
急・慢性 淋疾　攝護腺炎　副睾丸炎　淋毒性 關節炎　第四性病　橫痃・下疳
其の他あらゆる化膿性疾患に好適す
包裝 二十錠・五十錠・百錠 藥店に有
歴史と名聲を保持する高分子化學療法劑・製造發賣元 山之内藥品商會 東京・大阪
A210

アブラ顏の方も、もう心配はない！
數滴で お化粧の美しさも モチも違ふ
それは何故？
アブラ顏の方はアブラが出すぎるため白粉が美しく附かず、お化粧もすぐ崩れますが、お化粧前に（朝白粉の時は化粧下クリームをひく前）明色アストリンゼンを二三滴つけますと獨特の收斂作用で皮膚脂や汗腺を引き締めアブラや汗の分泌を根本的に調節しますから、どんなアブラ顏の方でも白粉が思ひの儘に美しく附き、お化粧も容易に崩れません。お化粧前のアストリンゼンは文化の進んだ國の婦人方の常識になつてゐます。
内地公定價格 六十錢
明色アストリンゼン

田邊發賣品
双球菌性化膿症には
急性肺炎　急性慢性淋疾　中耳炎　扁桃腺炎　化膿性婦人科疾患
問題のスルフピリヂン
トリアノン
適劑を適症に用ひよ…と叫ばれ肺炎、淋疾、ムコーズス菌中耳炎等の双球菌性疾患の治療には双球菌に對して強殺菌力を發揮する日本最初のスルフピリヂン誘導體トリアノンが賞用される。
54

胃腸に
仁丹
運動の疲れ 業務の疲れ等
仁丹數粒で 氣持よく一掃…
食後に 欠かさず 仁丹！
胃腸力を補強して 消化の促進と 榮養吸收を助け 完全な健康體を創る

臺灣日日新報
本日夕刊共八頁

滿國建國忠靈廟に新祭神四千餘柱

けふあす＝第一回合祀祭嚴修

【東京發同盟】滿洲事變十周年記念日を前にして十六、十七兩日滿洲國建國忠靈廟では第一回合祀祭が　皇帝陛下の御親拜を仰いで嚴肅に執行される、この忠靈廟は滿洲建國の聖業に殉じた英靈を千載に鎭めるため建國の元神にまします天照大神の御神威の下に國の鎭めの神として奉祀するもので　皇帝陛下の御勅定に依り康德七年（昭和十五年）八月國都新京の南郊南嶺に創設された、祭神は大同元年前年九月十八日（昭和六年九月十八日）滿洲事變勃發以降昨年九月十七日までの殉國者であつて、この外に特に中村陸軍少佐及び[illegible]軍曹長の二柱も奉祀されてゐる、祭神の總數は滿洲國側は朱家訓陸軍中將以下四千二百六十四柱、日本側は武藤元帥以下一萬九千八百七十七柱、總計二萬四千百四十一柱である、今回合祀される英靈は一昨年九月十八日より昨年九月十五日までの期間に聖業に殉じた人達で滿洲國二千八百七十一柱日本側二千五十六柱、合計四千九百二十七柱となりこの合祀に依り總數二萬九千六十八柱の祭神が建國の礎として祀られる

中堂海軍大佐ハノイ發歸還

軍令部に榮轉

【ハノイ十五日發同盟】佛印監視團海軍側第一代委員長として一ケ年間餘に亘り西原少將、澄田中將を助けて[illegible]の指導、タイ、佛印紛爭の調停、日佛共同防衞取極め等に活躍した中堂海軍大佐は今回軍令部[illegible]に榮轉、赴任のため十五日午後三時ハノイ飛行場發歸途についた

滿洲國承認祝賀式典

きのふ日比谷公會堂で擧行

【東京發同盟】日滿中央協會、滿洲移住協會、日滿實業協會、日滿帝國婦人會、東京市、滿拓公社共同主催の盟邦滿洲國承認九周年を祝ふ「承認祝賀式典」は十五日午後六時日比谷公會堂で盛大に擧行された、主催各關係の外來賓として鈴木企畫院總裁、川西府知事、木村陸軍次官、[illegible]興亞同盟副理事長、磯貝中將及び一般市民多數出席、主催者代表日滿中央會會長宮田光雄氏の開會の辭、滿洲移住協會理事長小磯大將の挨拶、永井翼贊會東亞局長の「滿洲事變と聖戰との關係及び今後の國民の心構へ」を[illegible]

東洋平和の樞軸

日滿兩國の前途洋々

豐田外相挨拶

豐田外相

【東京發同盟】豐田外相は十四日午後の日比谷公會堂における滿洲國承認記念日祝典席上大要左の如き挨拶を行つた

顧みれば昭和六年九月十八日柳條溝における一發の銃聲は東亞に黎明を齎す時の鐘となり、翌昭和七年三月には三千萬民衆の要望により五族協和の大理想を掲げ王道樂土の建設を期して滿洲國は誕生した、我が國は同年九月十五日逸早くこれを承認して同國の健全なる發達に凡ゆる援助を惜まざる態度を示すと共に、日滿議定書に依り滿洲國の國防に對し共同防衞の責を自ら負つた、我が國は又東亞の新事態に目覺めざる國際聯盟に對し昭和八年三月斷然脫退し、東亞に於ける安定勢力として自守[illegible]の決意を全世界に對して披瀝した、其の後滿洲國においては官民一致協力、克く國力の充實に努めた結果、各種産業は飛躍的發展を遂げ交通網亦擴充整備せられ更に各般の法制の整備、教育制度の普及等の發展ぶりは正に驚歎に値するものあり、曾つて張家の秕政に呻吟したる滿洲に比し眞に今昔の感に堪へざるものがある、我が國は昭和十二年同國の獨立國としての正當なる要望に副ひ其の健全なる發達に寄與するため、率先して從來滿洲國に於いて享有したる治外法權を撤廢し且つ滿鐵附屬地行政權の移讓を斷行した

滿洲國の斯かる譯々乎たる發展振りは又列國に大なる感銘を與へ、承認國は現在十四ヶ國に達して居る、支那事變勃發以來滿洲國が東亞新秩序建設に邁進する我が國の使命をよく諒解し、これに協力して[illegible]たる事は眞に喜ぐましい限りであつて日滿一德の大理想を如實に示したが、更に昨秋日滿華共同宣言に於いて日滿支三國は善鄰として緊密に相提携し以て東亞に於ける恆久的平和の樞軸を形成しこれを核心として世界全般の平和に貢獻せん事を誓つた、更に又昨年我が國の紀元二千六百年祝典に當つては皇帝陛下の第二回目の御訪日があり日滿間の紐帶愈々固く日滿一德一心兩國永久の基礎益々鞏固なるを世界に示し、今や世界は擧げて動亂の巷と化し我が國も有史以來の超非常時に直面して居る、茲に於いてか日滿兩國は從來の關係を更に一層強化し合ひ共に携へて一意東亞新秩序の建設に邁進するを要する、日滿兩國民がこの信念と決意とを有する以上東亞民族の將來は正に洋々たるものある事を確信する

同一祖神御照覽

李駐日滿洲國大使挨拶

【東京發同盟】李駐日滿洲國大使は十五日午後の日比谷公會堂に於ける滿洲國承認記念日祝典席上左の如き挨拶（要旨）を行つた

顧みるに大同元年卽ち昭和七年九月十五日、日滿議定書が締結せられ貴國日本は率先我國を承認し更に右議定書に於て日滿共同防衞の盟約を結び茲に鞏固なる一體不可分關係を確立するに至つたが、日本は當時國際聯盟より受けたる不當なる壓迫を敢然排除し正々堂々自主獨往の態度を顯現せられたことは眞に欽仰且つ感激措く能はざる所である

新くの如く八紘一宇の大精神の「申し子」として誕生せるわが滿洲國に於ては、建國以來わが國民は建國の理想と同志的精神に燃えて各々その職分に應じ創意努力を練らし、民族協和の實踐と國內に包藏せらるる無限の資源を極力開發し只管大東亞終局の目的を達成せんには我國一致協力の[illegible]大なる努力とを要すること申すまでもありません、斯る情勢に處して我[illegible]

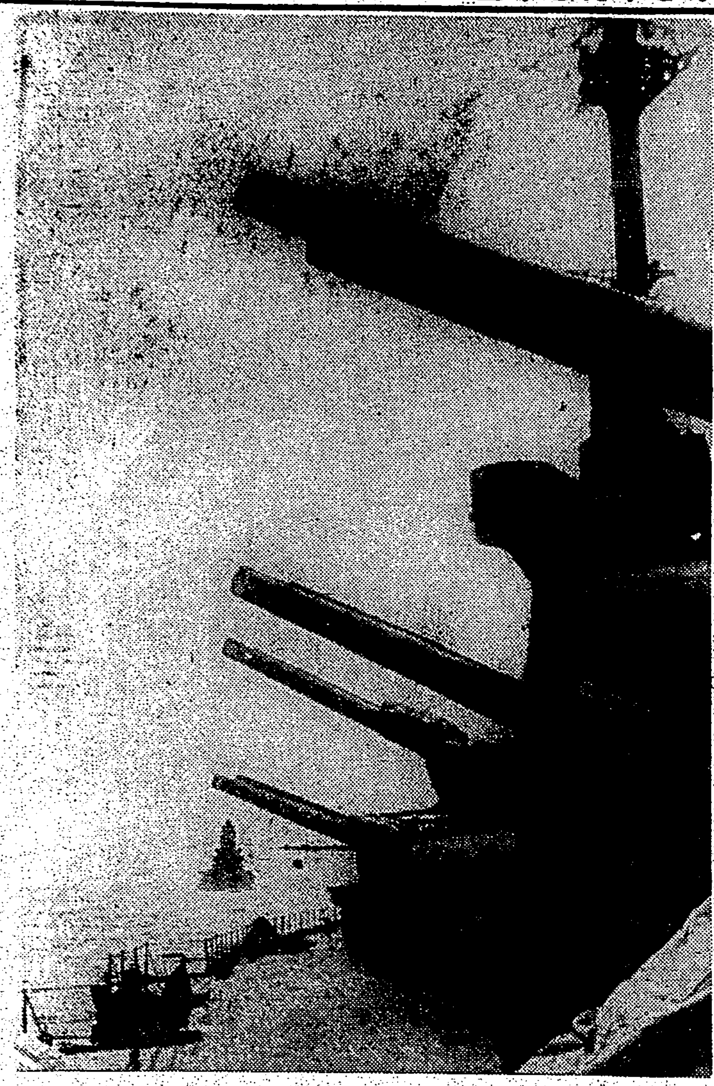
殘敵の擊滅を期し將兵士氣旺盛

嶋田大將歸還談を發表

【東京發同盟】十五日朝の歸還を[illegible]した前支那方面艦隊司令長官、現橫須賀鎭守府司令長官嶋田繁太郎大將及び海上幕僚から[illegible]した高橋伊望中將は同日午後一時五十分海軍省に登廳、及川海相及び永野軍令部總長に歸還の挨拶をした後嶋田大將は左の如く歸還談を發表した

内地歸還に際して

本日拜謁仰付けられ軍狀を奏上し優渥なる御沙汰を拜しまして眞に恐懼感激に堪へない所であります、不肖昭和十五年五月一日大命を拜し支那方面艦隊司令長官の職を辱しまして以來一年四ケ月を經過したのであります が、この間重慶抗日政權に對する封鎖作戰、航空作戰を一段と强化致しまして敵に多大の打擊を與ふると共に揚子江、珠江等の補給路を確保し又各要地の殘敵を掃蕩し以て治安の維持に任じ、滿洲國軍部隊との連絡一層緊密の協同に依り着々戰果を擴充して來たのであります、而して麾下將兵一同は狂瀾怒濤を冒し[illegible]と戰ひ[illegible]


見よ此の巨砲・大洋を制壓す（海軍省許可濟）

治安強化運動結實

岡村北支最高指揮官視察談

岡村大將

【北京十五日發同盟】北支最高指揮官岡村大將は去る十二日午前九時半西郊飛行場發保定に赴き駐屯部隊を視察、十三日午前[illegible]飛行場に向ひ各部隊を視察、十四日濟南、天津を巡視の上十五日午後二時四十分西郊飛行場に歸還した、岡村最高指揮官は左の如く語つた

着任してから滿二ケ月、大體管下部隊を視察したが北支は中支と比べて樣 [illegible]

敵捕虜二千

山西省八月中綜合戰果

【太原十五日發同盟】曾[illegible]運城部隊を除く山西省八月中の綜合戰果は[illegible]

屑鐵海外依存脫却

製鋼原鐵製造奬勵金交付

【東京發同盟】商工省ではアメリカよりの屑鐵輸入杜絕によりこれが代替品たる[illegible]

日米交涉に疑心暗鬼

重慶狼狽、內部相剋激化

【[illegible]十五日發同盟】[illegible]

新嘉坡には防空壕設置せず

馬來政廳發表

【シンガポール十三日發同盟】マレー政廳は十三日[illegible]

マレーの對ソ貿易額（七月中）

【シンガポール十三日發同盟】マレー英當局は十三日[illegible]

臺灣でも『師範』昇格

中央と折衝

小川視學官近く上京

【臺北】[illegible]

緬甸人反英

滇緬公路通過稅を增額

【ニューヨーク十五日發同盟】十五日のニューヨーク・タイムス紙ラングーン特電は[illegible]

佛艦修理へ大阪入港

【大阪發同盟】[illegible]

翼贊議員同盟

十二氏新入會

けふ本部開所式

【東京發同盟】翼贊議員同盟では[illegible]

佛共產黨の策動暴露さる

【ヴイシー十四日發同盟】フランス共產黨員の[illegible]

今日の府報

[illegible]

短波

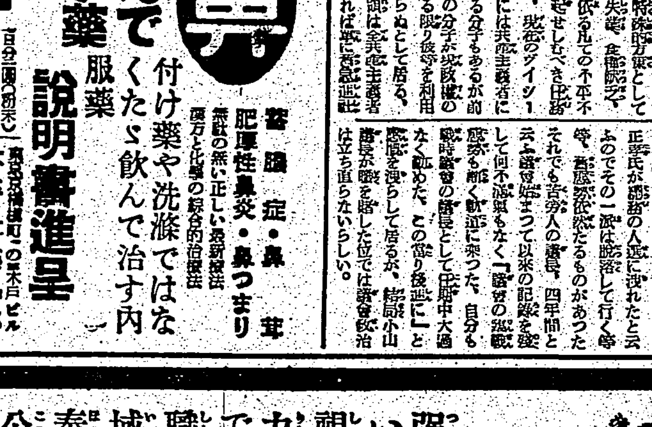
[illegible]

燦たり滿洲國江上軍

【[illegible]】滿ソ國境河川アムール、ウスリー兩江を始め北滿の大江松花江に存據黑金の偉容を示す滿洲國江上軍（古くは[illegible]と呼ばれた）の存在は現代の[illegible]たる世界情勢の中にあつてクローズアップされて來た、[illegible]

劃期的な實費の保險
特長
1 保險料據置で任意
2 初年度より年々配當
3 滿期據置配當金付
發賣
千代田生命

鼻
新發賣
のんで治す藥
付け藥や洗滌ではなくたゞ飲んで治す內服藥
蓄膿症・鼻茸・肥厚性鼻炎・鼻つまり
說明書進呈
鼻療
太平社藥品部


強い視力で職域奉公
一瓶で三作用
1 眼病を治し
2 目を強く美しくし
3 紫外線の害を防ぐ
シヨマクシキズク
大學目藥

今般右三社ハ合併シ三興株式會社ヲ設立仕候間御高承賜リ度此段謹告候也
伊藤忠商事株式會社
株式會社丸紅商店
株式會社岸本商店
昭和十六年九月十七日
三興株式會社
本社　大阪市東區北久寶寺町[illegible]
東京支社　東京市麴町區丸ノ內二丁目[illegible]
支店所在地
出張所々在地

日本で始めて出來た利源式配當！
生命保險會社の利益は死亡が豫定以下に止まり資產が堅實に運用され營業費を能率的に節減することによつて生れて來るものでありますから、これを一つ一つの契約が產み出した割合に應じて、直ちに加入者に分配する仕組が、最も斬新な配當方法といへませう。
我社の利源配當附保險は、日本で始めて適正でしかも低廉な保險料を以てこの方法を實施しました。
（營業案內贈呈）
日本生命

社説

大西洋の危機と日本の立場

三國同盟は嚴乎として存在す

一

去る十一日夜行はれたルーズベルト大統領の放送演説は實質的には對獨伊宣戰布告に異ならないことは十三日の本欄に於て指摘したとほりである。而してこのことはひとり吾傚の一家言でなく、ロンドンの新聞が一せいに賞讃をもつてアメリカの [illegible] と [illegible] してゐる事實に照しても明であり、又ニューヨーク・タイムスが十二日の社説に於て「米海軍は大統領の命ずるところにより米防衛水域に出没する獨伊潜水艦を容赦なく撃沈」云々と述べてゐるところにみても明である。更にその後傳へられるところによると、ル大統領の發砲命令を受けた米艦艇三百は已に大西洋に出動したといはれるので、獨米兩海軍の衝突の危は益々濃厚、萬一海上に偶然遭遇するが如きことあらば米獨間の積極的行動によりここに獨米海戰が行はれることは必至と見られねばならぬ。

二

一方獨逸側の態度は極めて強硬であり、ル大統領の宣言後に於ても紅海及びアイスランド近海に於てアメリカ商船を次々撃沈してゐる。從つて、アメリカの對獨強硬態度が修正せられざるかぎり、從來の如き消極的宥和政策を放棄せざるを得ぬ立場にあり、恐らく今後に於ても屢々米輸送船舶擊沈は積極的に行はれるものとみねばならぬ。かくて、獨米開戰は、アメリカが兩洋艦隊を完成する一九四六年を俟たず、或ひは今年中にも具體上の交戰状態に入るべきは最早疑ひなきところである。ここに於て、米、獨兩國は勿論世界各國の注目は、獨伊と同盟關係にあり、且つ強力な海軍を有し新然太平洋に重きをなすわが日本の動向に注がれるに至つたことは固より當然とするところであるが、ただ吾人の奇怪に堪へないことはル大統領が十一日の放送演説に於て一言も極東問題―日本について觸れなかつたといふことをとり立てて、英米側が不愉快なる揣摩臆測を逞うしてゐることである。

三

いふまでもなくわが皇道外交は道義の外交である。道義とは國際信義の上に立つものであつて、決して歐米流の權謀術數の外交ではない。然るにわが國は曩に獨伊と共に三國同盟を締結し、畏くも御詔勅を拜し、わが外交方針がすべて三國同盟を基調とすべきことを世界に闡明したのである。從つて萬一わが國が右三國同盟を離脱し、あるひは同盟の精神に反するが如き行動に出でるならば、それこそ世界にわが道義外交の信を失墜するばかりでなく、惶れ多くも御詔勅に背き奉ることを意味するのであつて、國民吾等の寧ろ考へ得ざるところでなければならぬ。從つて目下日米國交調整の交渉中の問題に於ても、この三國同盟の精神及びわが國の立場を無視するものでないことは言ふまでもなくこのことは政府當局も已に公式の見解として表明してゐるところである。[illegible]

内臺間價格指定の不合理

卸價格段階修正か

十月三日拓相官邸　内外地物價懇談會

十月三日拓相官邸に於て午前十時より内外地物價懇談會が開催されるので督府殖産局では目下之が提出問題を殖産各課より蒐集中であるが移入雜貨品の如き從來の實績に照すれば元値高價格による移入價格が高率、生産者販賣價格によるものが一旺にして消費價格によるものは前一段階に過ぎないにも拘はらず、内地に於ける價格指定は臺灣向移出價格を割る價格による率となつてゐるので臺灣は内地に比し相當高く實販賣價格の相當な不安定さが [illegible] 價格の指定の不合理は當然 [illegible] 價格指定上の不合理は臺灣からの移入品のみならず他の移入品にも多少あるので [illegible] 價格の段階修正が中心となるのではないかと云はれてゐる

二期作米增産豫想

小颱風、浮塵子も影響なし

二期作米は今の [illegible] が [illegible] られてゐるが昨日來の小颱風もさしたる被害なく且つ臺東廳下の一千甲、花蓮港廳下の二千五百甲に亙る浮塵子被害も入院山府技師が現地調査に出張して居り之が被害も府農務課の努力により除蟲用石油の手當がついたので浮塵子被害も速やかに驅除される事となつたから今期作況の増收は確定的とともに愈々認められつつある

局營バス南部線

代燃に液化瓦斯大規模計畫

局營バス南部線の液化瓦斯に依る代燃化に就ては當局に於て着々諸般の準備を進めて居り實際の試驗―臺南間に十五日より試驗的運行を實施したが、右液化瓦斯發生爐に就ては最近日石に於て燃料計畫を進めてゐる模樣であり、大體目鼻が付いたので近く臺南の充塡所の完成に依つて局營自動車課では局營バス南部線の液化瓦斯に依る大規模代燃化を實現すべく研究中である。液化瓦斯の現地―臺南間の輸送はトラックに依る答である、北部關係も臺北へ充塡所を設置し竹東―臺北間のトラック輸送に依つて資源關係を解決すれば更に代燃車の強化を見得るものとして計畫研究中の模樣である、尚試驗中の石炭瓦斯發生爐はクリンカー過多の爲不成績を示し、結局臺灣炭は大型の取付機械以外には發生爐に不適當と云ふ事になるが、自動車課關係では未だ一樣の望みを捨てず、十五日午後三時より瓦斯會社の石炭瓦斯發生爐と局營バス取付の分との比較試驗を行ひ此の結果を參考に更にもう一研究を進めることとなつた

硫安技術團二氏

再度南部調査へ

日本窒素肥料技術部長鬼内金城の五氏が約一週間に亙り全島各地に立地條件を具さに視察し十五日の便船で右のうち二氏は歸京し殘る鬼内の兩氏は更に十五日より南部地方へ再度調査の途についたが一行の [illegible] 方府殖産局では、四日以來右視察の努力を傾注してゐる

工業化運動の先驅として硫安工業確立計畫に關しては既報の如く總督府殖産局の招聘に應じ來臺した斯界の權威たる日本化成工業技術部長中原省三、東洋高壓工業技術部長河西富一、日本肥料企畫部長塚本一朗、日產化學工業參事鎌田研一

共同集荷機構整備

十八日準備打合會

中央輸組を中心に各社で

船舶管理強化に伴ふ重要物資及雜貨類の輸送方針に就ては本島に於ても去る三日の交通局主催海上輸送官民懇談會及十日の海上輸送聯絡懇談會に於いて關係官民の間に慎重協議の結果中央の方針通り『重要物資は不定期船で、雜貨は定期船で』の根本方針を決定、更にこれに伴ふ雜貨類輸出品の共同集荷機構に就ても種々研究されたが、雜貨の共同集荷問題に就て來る十八日、中央輸組支部を中心に郵船、商船、東亞、大阪の各代表參集の上、雜貨輸送集荷機構に關する協議打合會を開催の運びとなつた、即ち定期船配船の結果内地に於て通信省が中心となつて來る十月より雜貨輸出品の計畫輸送を實施すべく既に具體的準備を進めて居るが、現在では兎角船會社、荷主本位となつて現下の國家要求に即應せぬ嫌ひがあり、一面荷主の動きを示す場合があり、一面荷主側にとつても船腹獲得に就いて不 [illegible]

新商道德運動週間

十八日より臺中州下業者が實施

【臺中電話】督府の物價統制に關する協力を要請し之が徹底を期する爲、州下商工業者の普及徹底を期すべく州下商工業關係者間では價格等統制令施行の十八日を記念するため、同日より三日間を新商道德運動週間と定め、臺中州商工業組合中央會の音頭取で一大運動を展開することになつたが、十八日は午後一時から森田知事臨席の上市公會堂にて新商道德運動大會を開き、州下商工業關係者參列して決議宣言をなし、大いに氣勢を揚げるとともに終了後森田知事が特に講演を行ふ答である

定額郵便貯金制

臺灣で實施は見合せ

來る十月一日より内地に於て定額郵便貯金制度を實施することは既報の如くであるが右制度の本島實施如何に就き總督府遞信部貯金課の意向を訊くと今度内地に於て實施される定額郵便貯金の利子は五年以上据置きのものは年利三分四厘となつてゐるが此の利率をその儘臺灣に實施する事に就ては種々研究を要するので一應本島の本制度實施は見合せることと決定した次第である。尚現在本島に於ける郵便貯金の利子は現在普通貯金三分、据置三分三厘であつて内地と比較する普通で二厘四毛、据置で二厘六毛四厘の高率となつてゐる、此の内臺間の利率を内地で施行の定額貯金の利率に加へるときは年三分六厘四毛となつて國債又は島内各銀行の利子と比較して稍高率に過ぎる嫌ひがあり之等の諸點に關し目下研究中の模樣であるが定額貯金の本島施行はひとまづ見合せとなつた譯である

時の人

勸銀總裁を辭めた石井

東洋葉煙草監査役　石井光雄氏

先般來、ヒヨツコリ東洋葉煙草會社の監査役として一應の勤めをすることになつた、やはり勸銀本の貫禄や研究だけでは、本年六十一歳の彼としてはぢつとしてゐられないのかもしれない、石井は人も知る故馬場鍈一の直系、馬場が二・二六の廣田内閣に藏相として轉出すると、馬場は勸銀總裁の石井を抜擢させた、馬場と石井の關係は深い、石井が明治三十九年東大法科を出て朝鮮銀行で働いてゐた頃、馬場は朝鮮總督府財務官としてあの小さな身體を元気一杯に動かしてゐた、そして二人の交際は親密になつた

後年馬場が法制局長官を最後に浪人生活に入つたとき、朝鮮殖產銀行理事として手腕を揮つてゐた石井はかなり馬場を助けたやうで、その縁故で石井は馬場總裁の下に勸銀副總裁に抜はれ、つづいて勸銀總裁として戰時貯蓄金の [illegible] 元締となつたのである、それだけに馬場の親分肌な競爭相手たる結城日銀總裁とは變な關係にあつた、しかし勸銀在任中四年もしろ結城に惡誼してゐたらうか勸銀總裁時代の石井はなかなか顔を賣つてゐた、結城に對しても毅然たる態度をとつて

總裁の更迭で 人事がどう遠慮なく石井人事を断行中だんどん進めるやうでは、行員たるもの落ちついて仕事が出來ないが、或る程度までは已むを得ぬ仕事であらう、仕事をしようとすれば幹部にはやはりどうしても自分とウマの合ふ人間を使はねばならないからだ、それにしても石井から引立てられた勸銀總裁の大橋吉の心境や如何んだ、ただ石内人事がやや強かつたので石井の勸銀在任中彼れを快くいふものが少い、現勸銀總裁西野氏は [illegible]

【寫眞は石井氏】

◇南支點描……美しき廈門の島、コロンス日光岩上から海を隔てて廈門を見る　南支に一と云つても過言ではあるまい、廈門の華は正に近代文化の粹を今に至るまで示してゐる。公共地區に [illegible]

だ、昨年廈門市政府が鉅資金を投じて完成した華僑招待所の如き、廈門を思ひ出させるさの華僑のために萬全の施設、設備、官僚のため關心事、更に上海であり、然も彼の華僑都市と繋がりにこれには血のつながりが感ぜられるのだ、又小都市に關係に産業方面より見た價値も認められてゐる、鼓浪嶼のコロンス島はエキゾチックな廈門の島だ ⑦

肥料割當打合會

公正・實效主義で配給

高雄州

【高雄電話】昭和十六肥料年度に入り高雄州では前肥料年度の實績と本肥料年度の入荷見込を基礎に配給計畫を立案中であつたが此程成案を得、十六日午前十時から州會議室に各市郡關係者、肥料主任官會を開催、右計畫を基礎に配給方針を示した後、協議要綱を決定する事となつた、即ち本肥料年度配給方針は市郡配分を一月乃至四月の作付面積の比率に依り其他は府の指示許可面積に依り配分し更に前年度の市郡實績に按分し、[illegible]

[illegible]

作物別	配給機關
蔗苗	各工場
パイン	合同パイン、パイン同組
トマト	罐詰共販會社
バナナ	青果同業組合

經濟時事

商業報國會の組織と性格示唆

内地の商業報國會とは商人の倫理運動を本旨とするものか、商人の職域奉公を旨とするのか、現在ではその點が至つて曖昧模糊としてゐる。[illegible]

× × ×

[illegible]

× × ×

[illegible]

青果配給機構組織

地區別配給組合を移入商・問屋で結成

臺南州

【臺南電話】青果物配給統制に基く [illegible]

青果同業聯合會

内地統制機構改革對策協議

[illegible]

青果月例會

十一月分出荷割當

[illegible]

經濟相談

黄麻の府令

問……自家栽培黄麻を自家消費しては

答……[illegible]

石炭統制會は御斷りした

加藤臺拓社長語る

【神戸本社特電】加藤臺拓社長は十五日歸臺の途上神戸に寄港した。[illegible]

加藤氏談 [illegible]

株式　內外商況（十五日）

持續　強り商狀

[illegible]

兜町前場況

[illegible]

兜町後場況

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京國債後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

《北濱展望》

【大阪發電話】[illegible]

絲況

大阪綿布前場

[illegible]

大阪綿布後場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

橫濱生絲後場

[illegible]

外電（十四日發十五日着）

紐育株式社債

[illegible]

財界株界

神戸商會

正金建値

上海為替

島內現株相場

[illegible]

天下一品！一家一瓶！
淸純　淸爽……
爽涼の氣は机上のライトより溢る―
ライトイトキン

主婦之友社刊
東京・神田駿河台（振替東京一八〇）
一家揃つて樂しく讀める本
新刊　新イソップ物語
國民學校三・四年以上の兒童には、ぜひ讀ませて下さい！
山岸外史譯編　一圓五十錢（送料）
子供の時間　ラヂオ
サア！皆さんの新聞が出來ます
皆さんはイソップのおはなしを知つてゐますか。[illegible]
文部省推薦
▲國旗掲揚式　一円三十錢
▲バンビの歌　一円五十錢
▲ファブルの生涯　上下各一円三十錢
▲つばさの歯に　一円五十錢

昭和十七年度用
工場教科書
急告！
御採用の向は來る九月廿五日迄に必ず大略の採用豫定部數を御通報下さい。
全國主要工場に於て、續々採用申込あり。只今申込受付中！
用紙使用の統制は今後益々強化せられます。[illegible]
最新刊　工業大意
最新刊　機械標準工業用語集
大日本工業學會
總目錄進呈

月刊雜誌　支那語
主幹　宮越健太郎先生
九月號　定價三十五錢
外語學院出版部
實用日支會話
支那語軍用會話
初級支那時文講義
支那慣用語句例解
華語文法提要
白話虛字用法
支那語構成法

新刊　教科書式　華語自修
台北商業教授　香坂順一著　定價二圓

東京外國語學校教授　杉武夫編
新時文辭典

ゆかりの日に一堂で
國境戰の試動を偲ぶ

ゆかりの日に一堂で
國境戰の武勳を偲ぶ
ノモンハン停戰協定二周年

ホロンバイルの野を紅に染めること[illegible]勇猛果敢な[illegible]を遂げ、且つは帝國の〃北の護り〃をして[illegible]ノモンハン[illegible]とその遺家族を慰める會は

停戰 協定成立二周年に當る十五日午前十一時から臺北市御成町三の六の中村[illegible]郎氏宅でつゝましくも厳かに執行されたが、遺族側出席者は中村[illegible]太郎氏夫妻、[illegible]之助氏夫妻と田谷[illegible]夫人で愛兒を夫々軍國の礎石に捧げた人達であり、主催者側は臺南師範の松[illegible]氏、本町[illegible]株式會社の西山、本町山下[illegible]の三氏で、何れもノモンハン[illegible]た勇士揃ひ、[illegible]この日出席を待たれてゐた[illegible]が[illegible]遺兒の[illegible]さんが特に出席、心の[illegible]して遺族の人々をいたく感激させた一同は之に先立午前十時明治橋附近に集合、臺灣神社に詣で

歸宅 した後、多くの[illegible]り身が[illegible]て來が[illegible]しい勳れを告げ、[illegible]に收められた[illegible]花に[illegible]士達が故國の春を[illegible]しんだのも束の間、[illegible]ホロンバイル[illegible]の風雪と共に勳れるすさまじい[illegible]して果てた[illegible]氏、[illegible]の英靈の[illegible]を說く松[illegible]氏の[illegible]に手巾を濡らしてゐたが、これありたればこそ[illegible]北の護りは[illegible]かる[illegible]か[illegible]遺族達の哀愁はいつか[illegible]められ、[illegible]午餐を終へてからは[illegible]生前の[illegible]を中心に[illegible]したソ聯の[illegible]

擊墜 される[illegible]、[illegible]が[illegible]の命中弾を受けて炎上[illegible]された時[illegible]の[illegible]つのも忘れてゐたが、遺族は生存者達のあたゝかい心遣ひに深い感激を受けて夕方近く散會した（寫眞は遺族を慰める集ひ）

臺拓婦人會から遺族らに寄附金 臺拓婦人會ではノモンハンの英靈とその遺族を慰める[illegible]を本紙に依つて知つた[illegible]ではこの[illegible]金一封を遺族宛寄附し[illegible]者をいたく感激させた

今ぞ一億青空へ！
功勞者表彰や慰靈祭、體驗飛行など
空の記念日の行事決る

【東京發同盟】來る廿日は第二回航空日、大戰下にあつてより強力な空軍建設の緊要を痛感する秋今年は特に多彩なプログラムを以て全國一齊に有意義な空の記念日の行事が催され國民の空への士氣を鼓舞する、この諸行事に就いては大日本飛行協會を中心に陸海軍、遞信、文部各關係省、一般航空關係團體の手で夫々準備中であるが六大都市の百貨店ではこの日を中心に[illegible]局の指導の下にショウウインドーを航空に因む意匠で飾り店内では夫々航空展覽會等を開催、ラジオも十四日から航空特輯の週間プロを組み、一方秋の空には「今ぞ一億青空へ」のアドバルーンが浮び街々には各種のポスターが飾られ國民の目に耳に「航空」の二字を强く刻み込む全國的な諸行事の主なるものは左の如くである

▲航空功勞者の表彰　二十日當日遞信省で村田遞相以下出席、航空功勞者約二十名の表彰を行ふ

▲航空殉職者の慰靈祭　飛行協會では二十日午前十時から芝田村町の同會屋上航空神社の例祭を執行　梨本宮總裁宮殿下の台臨を仰いで昭和十五年一月以降の航空殉職士兩職者の合祀を行ひ各府縣及び各地協會支部でも航空殉職者の慰靈祭を行ふ

▲飛行機命名式及びページエント　東京、大阪、福岡各飛行場で二十日午後一時から愛國號、報國號の命名式を行ひ東京、大阪、名古屋、福岡、仙台、札幌、金澤、高松、廣島の各地では陸海軍機に依る飛行大會を行ふ

▲滑空機、模型飛行機大會　東京を初め全國各地では模型機の競技大會が行はれる

▲航空講演會　各主要都市十五ケ所で情報局、飛行協會、府縣市主催の講演會を開き其の他の各地でも各航空團體で講演會を行ふ

▲航空關係施設の公開　陸海軍飛行學校、飛行隊、遞信省乘員養成所等を公開、合せて映畫、講演會等を行ふ

▲國民體驗飛行　東京、大阪、福岡各飛行場で國民學校五年以上の男子及び四十歲以下の空の母を飛行機に搭乘させ空の體驗を行ふ

嘗ての戰場を偲び
畫前に數分間佇む
長谷川總督聖戰展へ

[illegible]を目差した〃聖戰美術展〃會場に十五日午後二時長谷川總督は安住副官並に森本[illegible]を隨へて來場、創元展會員久保田明之氏の案内で會場内の聖戰を熱烈に表現した作品を鮮さに鑑賞したが、特に嘗て第三艦隊司令長官であつた頃の出征艦上に於ける自からの[illegible]の前に數分間に亙り[illegible]閉ぢるが同展に百號大の大作を以て生彩を放つ嘗ての第三艦隊司令長官、長谷川現總督の出征艦上に於ける勇姿を描いた飯田實雄氏の作品は同展終了後直に總督官邸に運ばれる事となつた、之は八搭の前田鐵工所主前田清作氏が買上げの上總督に寄贈するもので同作品は飯田氏が更に筆を加へた上官邸の一部屋を飾ることとなつた譯である

前田氏から
總督に寄贈
〃出征艦上の長谷川大將〃

[illegible]秋の[illegible]展に來る十七日を以て幕を閉づるが[illegible]飾つて臺北市公會堂に開催の聖戰美術展に[illegible]つて[illegible]作者の飯田實雄氏に〃双眼鏡は右手に持つた方が良い様に思ふが〃と當時のことを想ひ浮べて種々と作者に注意を與へそれより[illegible]臺北市國民學校生徒の作品等を約四十分に亙つて鑑賞した（寫眞は聖戰展會場での長谷川總督）

航空功勞者十五氏
廿日の航空日に夫々表彰

【東京發同盟】遞信省では民間航空功勞者に對する表彰を從來毎年六月一日航空法施行記念日に行つて來たが今年から九月廿日の航空日を下して行ふ事とし又從來の「航空功勞者」を「航空有功者」と改定、其功勞を讚へる事となり遞信省に於て受賞者を人選中であつたが十五日決定、功勞者及び有功章受賞者十五氏が決定した、これらの人々は何れも多年航空界にあつて活躍、わが民間航空の推進力として多大の功績を殘した人々で二十日の航空日當日午前八時から遞信省大臣室に表彰式を行ひ村田遞相から夫々賞狀或ひは有功章を授與される

南方資料館
後宮氏寄附の百萬圓で建設

南方政策確立に資する基金として後宮信太郎氏が寄附した百萬圓は府外事部に於て保管中であつたがこのほど該基金をもつて財團法人南方資料館を設立することになり役員も大體左のとほり內定した
[illegible]後宮信太郎、理事[illegible]、[illegible]理事白鳥[illegible]、[illegible]、田中[illegible]、白水[illegible]、木村泰治、[illegible]有田勉三郎
尚右法人化に依り同資料館設立に關する打合會が近く開催される

城西地區防火班第二班最後の仕上げ

新入隊員の基本訓練並に[illegible]習得に去る七日から隊員四十一名を動員してこれを二班に分ち毎夜八時より十時まで猛訓練を續けて來つた城西地區[illegible]防火班第二部では十三日の訓練を終るべく同日午後七時半隊員全部を新起町の防火班本部前街路に集め、午後八時本部に[illegible]せりとの想定の下に夕刻より降り出した雨も物かは直ちに訓練を開始、池[illegible]れた

香港にもV字運動
狂亂のV字曲電波に躍る

【香港特電】最後の勝利を夢む反樞軸國家のV字運動は歐洲から近東、印度、馬來、蘭印、上海等各地の放送局の電波に躍り巴の宣傳戰が今全世界に渦卷いてゐるが最近このV字運動が香港にも波及して來た
即ち香港在住の一部英人間ではV字型の標識を揭げて同運動に呼應し、更にZBWラヂオ放送局も[illegible]にこれに參加してV字運動の宣傳放送に狂奔、毎日例の有名なベイトーフン作曲の反樞軸V字曲を演奏してゐる、香港政廳ではこの演奏を機會として今後如何なる方法で同運動の進展を圖るか現在の處不明であるが、孰れにしても反樞軸なV字の宣傳戰が火花を散らして行はれるに間違ひなく、沒落してゆく英國の極東に於けるV字運動には[illegible]あるものがあらう

臺北市初代農務課長

臺北市初代農務課長は淡水郡勸業課長島邑勝次氏と決定過日發令を見たが同氏は十六日着任の筈
任臺北市屬
命農務課長　郡屬　島邑　勝次
尚同課蛯谷農務係長は郡屬に任ぜられ淡水郡勸業課長に轉補發令された

發明受賞の三君文相を訪問

【東京發同盟】日本發明協會で開催中の「全日本少年少女發明工夫展覽會」に出品し優等賞、文部大臣賞を授與された岡山市三勳國民學校六年生藤田昭五、京都市[illegible]國民學校高等科一年生山口[illegible]

用意萬端整った
日食の觀測陣
島都では一般にも公開

[illegible]待望の日食が愈々近くなつた、多彩な宿の種コロナの觀られる當日に備へて地方の觀測隊は既に完備した模様だ、然し本島北部は皆既觀測の東、[illegible]山本一清氏の來臺が報ぜられてゐるが、同氏の先發隊として同觀測會[illegible]長井本[illegible]氏一行が二十日基隆入港の便船で來臺、直ちに花蓮港角に赴き日食に[illegible]コロナの觀測撮影と觀測を行ふことになつてゐる、更に天體觀測同好會では同地に[illegible]午後一時より第一班、第二班の觀測隊を派遣し[illegible]、[illegible]を撮影し食延の際には三時の[illegible]を[illegible]させることになつてゐる、また臺北市では九分八厘の部分食が觀られるので市民のため同好會が市公會堂上の天文臺を利用し日食の状況を行ひ一般に閲覽させることになつてゐる、この天文界の驚異を全國的にニュースとして傳へるため日本ニュース映畫撮影隊が富貴角に出動、興味ある日食の前後をカメラに收める豫定であるにしても[illegible]は日食一色に[illegible]太陽の正體が觀測される[illegible]しい日であり各方面では大に期待されてゐる

菜公坑にて同好者觀測

臺灣山岳會では二十一日の日食觀測を大屯山北側の菜公坑山で行ふ事になり十七日午後七時より本社に於いて天體觀測同好會會長村[illegible]氏の話を聽くことになつた、一般の同好者多數の來會を希望すると、三時半觀測所[illegible]會に集合[illegible]

聽衆に多大の感銘
國防の夕べ絶讚裡に終る

國防思想普及並に緊迫せる與下の時局に對する[illegible]の強化を[illegible]る[illegible]の下に臺灣軍[illegible]部、軍報道部並に[illegible]十五日午後一時から臺北市太平町第一劇場に於て、軍報道部並に[illegible]の映畫を上映、國防の夕を開催した、會は一般女子[illegible]の入場があり上映に先立つて軍報道部石川明少佐は[illegible]を兼ねて、映畫「日本陸軍の威容」に於ける[illegible]二千六百年觀兵式に[illegible]の[illegible]を掲つた感激と之に因んで「吾々帝國民は[illegible]威の下、[illegible]を[illegible]して[illegible]のデマ宣傳及び[illegible]に惑も迷はされてはならない」と强調して一場の講話をなし聽衆に多大の感銘を與へて後、「日本陸軍の威容」「勝利の記錄」「聖戰四年」等を上映、同四時過ぎ盛[illegible]

千載一遇の好機
〃戰時日本〃の科學的收穫に興味

太陽と月との相對的位置の研究は日食の時太陽と月とが同一の方向にあつて地球上の觀測點から見て一直線になり[illegible]の天體の運行位置を[illegible]べる天體力學これでは日食、月食を計算[illegible]し[illegible]める重要な研究で[illegible]でも相對的の位置を知るのに必要なのである。これは太陽の[illegible]

[illegible]な的確なカメラに撮つて後から計算して判斷するのである。第三のアインシュタイン效果とは有名なアインシュタイン博士が一九一五年に發表した一般相對性原理の[illegible]すれば角度にして一、七五秒だけ屈曲[illegible]太陽の傍をすれすれに通る光はその[illegible]が減少すると云ふ說で相對性原理の[illegible]はインテリ達は[illegible]正しいかどうかを決めるので一九一九年五月にエデイントン（英國學者）がアフリカで[illegible]アインシュタインの理論に一致[illegible]

銃執り起ち上る新しき大地

ふるる皇軍の勇士達の熱誠がこの國人にわかるぬ筈はない、廣東を陷とへてたる前線地帶では農民達がわが皇軍の日夜の[illegible]に[illegible]われ等の[illegible]の[illegible]は新しき南大陸建設のため和平反共の旗をかかげ[illegible]を組織し各々の農民がこれに加入し軍事訓練を猛烈に行つてゐるがそれがすむと[illegible]の監視、荒地の開拓に忙しく銃を肩に[illegible]と鍬をかついで[illegible]を[illegible]かしてゐる、[illegible]期間には十一月[illegible]寫眞は（上）勞働した[illegible]防隊（中）訓練を終つて仕事地へ向ふ、さア耕作地へ出動だ（下）銃を肩に荒地の開拓

わが皇軍が榮々廣東に入城してより已に三周年になんなんとしてゐるが廣東は全く治安が維持されもはや和平の時代から建設の時代が到來した[illegible]

足の援兵近く着荷
臺北市に電氣バスの助援隊

ガソリンの[illegible]的規正で臺北市民の足、バスは大[illegible]木炭車に改造され毎日の運行車輛は從來と變らぬがあちこちの街頭に故障立往生し[illegible]の不圓滑を來してゐるが、この市民の[illegible]を若干でも解消させようと內地から足の援兵が近く入荷する[illegible]が市自動車課に[illegible]された、即ち同課では先般バスの乘車經驗と代用燃料使用といふ[illegible]に副ひ大型自動車バス六臺を[illegible]中のところやうやく完成を見た[illegible]

市バス待遇券返上

【[illegible]】[illegible]市會議員一同は[illegible]の[illegible]市バス待遇券[illegible]を[illegible]、[illegible]

更生を誓ふ姿
結團を前にする稻江養園若者

[illegible]

正常步で步け

新竹の國民學校が[illegible]

全島大學高專相撲大會
廿三日川端町公園道場で

[illegible]

宜蘭線復舊

十三日夜來の雨は十四日夜に入り[illegible]の[illegible]線[illegible]十五日午[illegible]り開通[illegible]

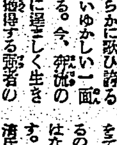
次の朝刊小說

歌はぬ勝利
山中峯太郎作　高木清畫

作者の言葉
山中峯太郎

生は闘ひである。闘ひ得る者は生き、闘ひ得ざる者は滅びる。まことに闘ひは生の宿命ではないか。われらの生活現實—既に生きてゐる[illegible]

私への課題
高木清



山中先生の「歌はぬ勝利」を挿畫し[illegible]

川口松太郎氏の「若き」は近く終篇に完結、次の朝刊小說には[illegible]山中峯太郎氏の「歌はぬ勝利」の連載[illegible]

海上警報

（十五日午後九時發表）[illegible]

出船入船

高千穗丸（[illegible]）[illegible]

ラジオ

朝
◇七・〇〇 フランス語講座　◇七・二五 ニュース　◇[illegible]
晝
◇〇・〇〇 ニュース（臺北）[illegible]
夜
◇六・〇〇 ニュース[illegible]

不動產金融は勸銀へ
迅速・簡易・年利五分八厘
日本勸業銀行
台北・台中・台南・高雄支店

懸賞尋ね人
本年十六歲　陳氏網好

母陳莊氏阿隨儀病氣治療中ノ處九月十四日午後二時三十分永眠致候間此段謹告仕候
追而告別式の儀は改めて謹告可仕候
昭和十六年九月十六日
陳　嶽　齡

會葬御禮
男　松村角藏
妻　松村ユウ
親戚一同

各地綜合版

木炭の煙吐く漁船 大洋征服の日近し

高雄州水產會　代燃漁船を積極的獎勵

【高雄電話】高雄州水產會では[illegible]

民防空の關心徹底

坂口知事・今次防訓の所感語る

【高雄電話】十二日より三晝夜に亙つて實施された高雄州下第二回防空訓練は[illegible]

軍屬遺族に賞賜物件傳達式

きのふ臺中州で

【臺中電話】臺中、彰化の賞賜物件傳達式は十五日午後二時から臺中州正廳にて執行、[illegible]

青年層の親、兄弟をも訓練

本島人子弟の訓練育成に萬全策

【臺南電話】志願兵制度の實施に[illegible]

猛訓練の成果上る

潮州郡下　保甲、壯丁團幹部講習會終る

【屏東電話】[illegible]

規律と忍耐を培養

國技に流汗鍛錬の小國民ら

鍛錬の夏　報告記〆

高雄州　國民學校の部　（4）

本年四月小學校から國民學校にと新に發足したヨイコドモとして迎へた第一回の夏休みは從來にない緊張の夏季であり、[illegible]

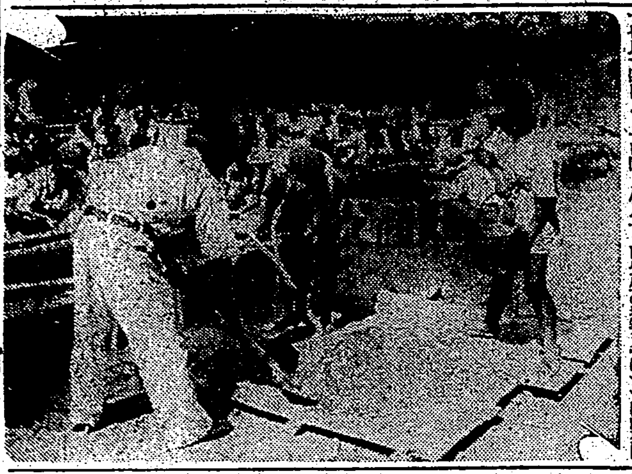
◇　◇

作業――この學校の作業は[illegible]

ヨイコドモの[illegible]

敬神奉公の[illegible]

私の歩いた[illegible]



運動――[illegible]

裸體の肉彈[illegible]

◇　◇

市街演習に往時偲ぶ

高雄市の滿洲事變十周年記念日

【高雄電話】[illegible]

明治國民學校のプール開き

【臺中電話】[illegible]

奉公會高雄州支部で

【高雄電話】[illegible]

航空知識普及の講演と映畫の夕べ

けふ臺中市公會堂で

【臺中電話】[illegible]

東港郡下業態別特種防護團結成

【東港電話】[illegible]

農村開拓の女性養成

近く農村女子青年錬成會開催

[illegible]

漁船技術員養成講習會修了式

【東港電話】[illegible]

市郡對抗野球豫選會

【嘉義電話】[illegible]

產馬事業發展に寄與

臺南州下の農乘馬鍛錬所近く完備

【臺南電話】[illegible]

奉公會斗六郡支會で職員會

【斗六電話】[illegible]

臺中婦人會

あす解散式擧行

【臺中電話】[illegible]

彰化市勢振興會社の設立に着手

【彰化電話】[illegible]

鳳山郡下に不良少年保導所

篤志家の寄附で設立

【高雄電話】[illegible]

臺中市參事會

【臺中電話】[illegible]

國防の知識、技能講習

嘉義皇民奉公女子訓練所開かる

【嘉義電話】[illegible]

宇佐美苗栗街長

【新竹電話】[illegible]

師弟同行の

[illegible]

老春　(205)

川口松太郎　作

伊勢良夫　畫

虹（五）

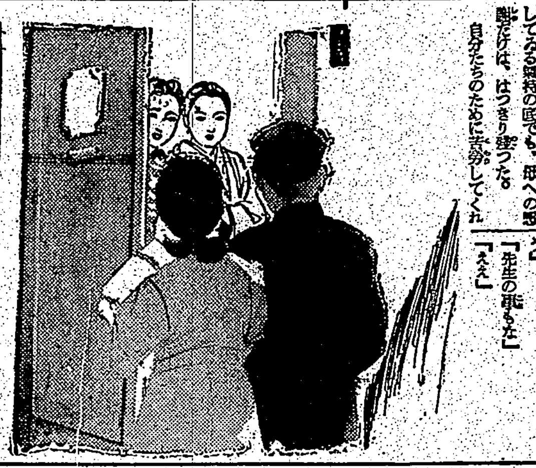
そして二人は、[illegible]

「お父さんは、お酒に醉つて、今井川へ落ちて死なつたんだ」

[illegible]

「さうよ、そんな事は止しませう」

「ええ」



[illegible]

今日の映畫

芳乃館　大世界館　新世界館　國際館　第二世界館　臺灣劇場　[illegible]

生募　工務　幹部　事務　寫眞　書生　書生　產婆　產婆　職人　女給　藝妓　女中　京染　田靑　求電　求貸　家屋　高級アパート　貸間　家交　カメラ　メガネ　ラジオ　ラジオ　婦人　樂器　皇道　日本　のせ　のせ　[illegible]

丸本　喘息　梅肉エキス　榮養　佛壇　新古　冷藏庫　國債　洗滌　引越　町の　町の　シン　有名　正しい　牛ズボン　斷食　アイスキャンデー　蓬萊　煉炭　タイプ　[illegible]

防彈　あわび　婦人　婦人　[illegible]

ダンダンは風の妙藥　信生堂藥舖

日本香油

內科　小兒　呼吸器病科　レントゲン科　淺井病院

內科　小兒科　樋詰醫院

銘酒　白鹿

母アイ儀豫而當地ニ於テ病臥中ノ處去ル九月十一日午前三時逢ニ永眠仕候然ル處折惡敷眞隆儀外地ヘ出張不在中ノ爲不取敢去ル十二日密葬仕リ本葬ハ不日東京ニ於テ相營ム事ニ致候間此段辱知諸彥ヘ謹告仕候

昭和十六年九月十五日

臺北市東門町一八五番地

男子　川添眞辰

同　高橋眞悅

親族代表　林幸太郎

谷口信夫

友人代表　楠後隆男

肥誠一巖

神木次郎

中古修理靴　ナゴヤ商會　カタログ進呈　[illegible]

補血強壯・肝臟製劑　ネオ肝精　貧血虛弱と胃腸衰弱に　[illegible]

●頭痛にノーシン●

正しい化粧に　タンゴ　ドーラン　●どんなお顔色の方にも生々と健康美をつくる七色　[illegible]

毛がはへる　安藤文子　[illegible]

再認識されたカルシウムの効果！　カルシウムが骨格、歯牙の主成分である事は周知の如くであるが、[illegible]　ビオカルカ　[illegible]